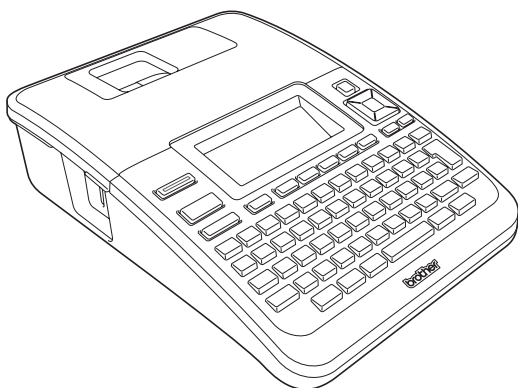
brother

TZ TAPE

P-touch

ピータッチ **2730** ラベルライター

取扱説明書

ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
本書はお読みになった後も大切に保管し、いつでも手にとって読むことができるようにしてください。
アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合は、下記までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター
TEL　：0120 - 590 - 383　FAX：(052)819 - 5904
受付時間：9:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00
※日曜・祝日・弊社指定休日を除きます
（ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。）

保証書付 保証書に必ず「お買上げ日」「販売店名」等の記入がなされていることを確認して、販売店からお受取りください。

はじめに

このたびは、P-touch（ピータッチ）2730 をお買い上げいただきありがとうございます。
P-touch 2730（以下、「本機」）は、キーボードからの入力、編集などの簡単操作にてラベルを作成することができるのに加え、定型フォーマットを使用することにより、目的にあったラベルを簡単に作成することができます。また、パソコンと接続し、専用ソフトを使って編集することにより、より簡単にオリジナルデザインのラベルを効率的に作成することができます。

■ マニュアルについて

- ご使用の前に必ず本書をお読みの上、正しくお使いください。
- なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- 本書にある以下の記号は、重要度によって追加情報を表示するために使用しています。

この記号は、従っていただく情報や手順を表しています。
もしも、従っていただけない場合は、故障やケガ、誤動作の原因となる場合があります。

この記号は、本機をよりよく知っていただくため、また機能的に使っていただくための情報や手順を表しています。

■ 本機について

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

- 万一、本機や本機で作成したラベルを使用したこと、および故障･修理や電池消耗などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

■ 商標について

- brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
- できてる！ラベルはブラザー工業株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows Vista、Windows、Windows Server は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
- Apple、Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。

その他記載したソフトウェア名、製品名は、開発元各社の商標または登録商標です。

■ オンラインユーザー登録について

弊社では、ご購入の製品をインターネットのホームページでご登録していただいたお客様を対象に、より充実したサービス＆サポートや情報提供などを行っております。
この機会にぜひご登録ください。

オンラインユーザー登録のホームページアドレス：
https://myportal.brother.co.jp/

■VCCI 規格

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。　　ＶＣＣＩ－Ｂ

■国際エネルギースタープログラム

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしている判断します。

もくじ

まずは
確認して準備しよう

お使いになる前に・・・・・・・ P.7

さあ
簡単に使ってみよう

文字を入力する・・・・・・・ P.23

もっと
上手に使ってみよう

文章（テキスト）を保存する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.61

もしも
知りたいことや
困ったことがあったら

長くお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.97

本体を準備する・・・・・・・ P.17

弊社では、ご購入の製品をインターネットのホームページでご登録していただいたお客様を対象に、より充実したサービス＆サポートや情報提供などを行っております。この機会にぜひご登録ください。
ユーザー登録のホームページアドレス：
https://myportal.brother.co.jp/

文字を編集する・・・・・・・ P.35

ラベルを印刷して貼り付ける・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.41

いろいろなラベルを作る・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.67

ラベルを上手に作るには、本書で説明するさまざまな機能を活用することはもちろんですが、使用するテープカセットを工夫して選ぶ必要があります。
テープカセットの種類については、「消耗品を手配する」（➔P.99）を参照してください。

付録・・・・・・・・・・・・・・・・・P.111

弊社のホームページでは、本機に関わるさまざまな情報やサービスなど、皆様のお役に立てるコンテンツを提供しております。ぜひ、ご覧ください。
弊社のホームページアドレス：
http://www.brother.co.jp/

お使いになる前に

安全および正しくお使いいただくための注意事項、本製品の各部の名前やはたらきについて説明します。お使いになる前に必ずお読みください。

安全上のご注意

本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただきたい事項について、いろいろな絵表示にて説明しております。
その表示と意味は次の通りです。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵表示は次の通りです。

記号は：「気をつけるべきこと」危険通告を意味しています。

記号は：「してはいけないこと」禁止事項を意味しています。

記号は：「しなければならないこと」義務行為を意味しています。

警告

電池について

液漏れ、発火、破裂の原因となり、けがややけどをする恐れがありますので、以下のことを必ずお守りください。

- 電池の分解、充電、加熱、ショートなどは絶対に行わないでください。
- ピンセットやペン先など金属製のもので電池の取り外しを行わないでください。

AC アダプターについて

火災、感電、故障の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

- 指定された電圧 (100V) 以外の電圧、及び付属の AC アダプター (AD-24ES) 以外は使用しないでください。
- タコ足配線はしないでください。
- コードやプラグなどを傷つけたり、加工しないでください。また、家具などの重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- コードが傷ついたときは、使用しないでください。
- 濡れた手で AC アダプター、電源プラグに触れないでください。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。また、ゆるみのあるコンセントには差し込まないでください。
- AC アダプターを分解、改造しないでください。
- 湿度の高い環境で使用しないでください。

本体について

火災、感電、故障の原因となりますので、以下のことを必ずお守りください。

- 分解、改造しないでください。
- 落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えないでください。
- コーヒーやジュースなどの飲み物、花瓶の水をかけるなど、水で濡らさないでください。
- 異物が本機に入った状態で使用しないでください。
- 濡れた手で製品に触れないでください。

警告

- 内部の点検、調整、修理は、「お買い上げの販売店またはコールセンター」にご依頼ください。（お客様による分解、改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。）
- 万一、本機が破損したり、本機に水などの液体や異物（特に金属物）が入った場合は、速やかに本機の電源スイッチを切り、AC アダプターをコンセントから抜き、電池を外して、「お買い上げの販売店またはコールセンター」にご連絡ください。
- 使用中、保管時に異臭を感じたり、発熱・変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、AC アダプターをコンセントから抜き、電池を外して、使用を中止してください。

- 袋をかぶらないでください。
  本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または廃棄してください。かぶって遊ぶと窒息の恐れがあります。

注意

電池について

電池の取り扱い方を誤ると電池の液漏れや破裂の原因になりますので、以下のことを必ずお守りください。

- 古い電池と新しい電池を混ぜてご使用しないでください。
- 違う種類の電池を混ぜてご使用しないでください。

- 電池は＋－の向きを正しくセットしてください。
- 長期間ご使用にならないときは、電池を取り出してから保管してください。

AC アダプターについて

- 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず AC アダプターを本機及びコンセントから抜いて保管してください。
- コンセントへの抜き差しは、AC アダプター本体を持って行ってください。

テープカッターについて

- テープカッターには直接手を触れないでください。けがをする危険があります。

設置・保管場所について

- 本機をぐらついた台の上や高い棚の上など不安定な場所に置かないでください。倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。
- 本機の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して、けがをする恐れがあります。

メモリについて

- 本機の故障、修理、電池消耗などにより、メモリなどに保存されてたデータが消えることがあります。

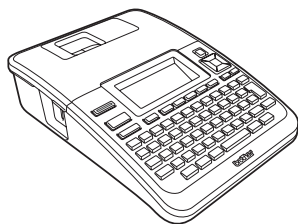
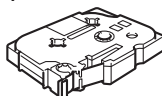
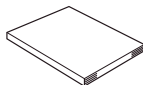
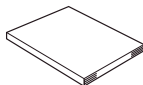
テープについて

- テープを貼り付ける場所や物の材質や環境条件などによっては、テープの色が変わる、剥れる、または、剥がした際に糊が残る、テープの色が移る、剥れない、下地がいたむなどの不具合が生じることがあります。貼り付ける場所や物の材質や使用目的を確認し、あらかじめ目立たない部分でテストしてからご使用ください。

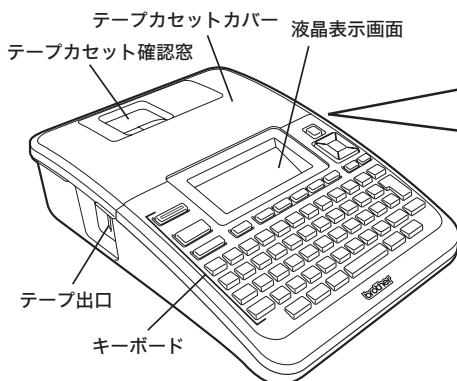
使用上のご注意

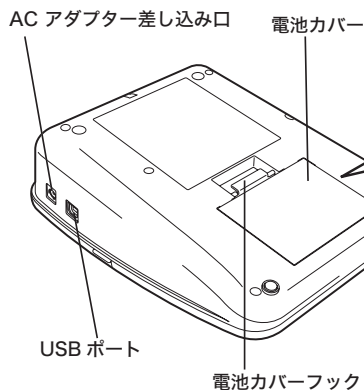
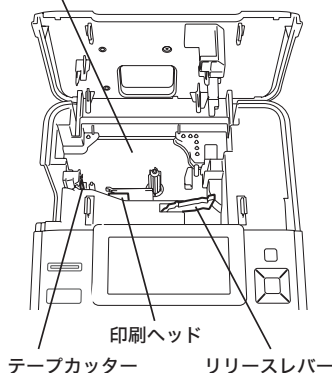
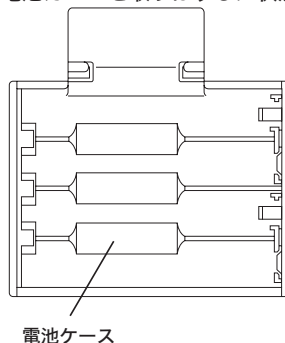
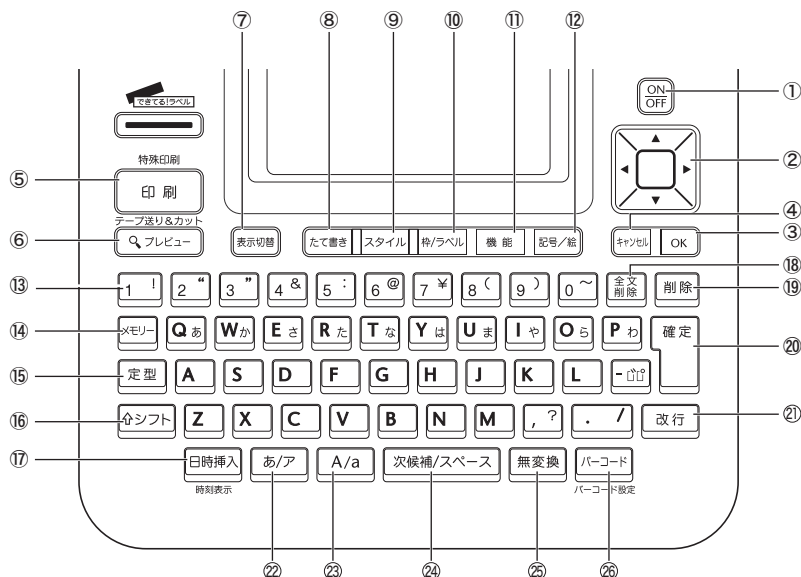
- 本書に記載されていない操作は行わないでください。事故や故障の原因となることがあります。
- ＴＺマーク（）のついている専用テープカセット（3.5 ～ 24mm 幅）をご使用ください。
- テープを無理に引っ張りだしたり、押し込んだりしないでください。
- テープ出口や AC アダプター差し込み口、USB ポートに物を入れたり、ふさいだりしないでください。
- 使い終わったテープカセットのご使用やテープカセットをセットしないで印刷を行うことはおやめください。印刷ヘッドの故障の原因となります。
- 印刷ヘッドは指などで触らないでください。
- 電池交換の際は必ず電源を切ってください。
- 電池を取り出したり、AC アダプターをはずして保管すると、メモリなど保存されていたデータが全て消えますのでご了承ください。
- 本機のお手入れには、シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性の溶剤を使わないでください。
- 直射日光の当たる場所、火器・暖房器具の近くなど温度の極端に高い場所や低い場所、湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。使用温度範囲は、10℃～ 35℃です。
- CD-ROM にキズをつけないように注意してください。また、CD-ROM を極端に高温、または低温の場所に置いたり、CD-ROM の上に重いものを載せたり、力を加えたりしないでください。
- CD-ROM に収録されているソフトウェアは、本機を使用する目的に限り、一事業所内で複数のパソコンにインストールして使用することができます。
- 付属の USB ケーブル以外は使用しないでください。

付属品の確認

本製品を使用する前に以下の付属品が揃っているか確認してください。不足しているときや破損しているときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※ 仕様によって、標準付属品の種類が異なる場合があります。本体パッケージに記載されている同梱品をご確認ください。

各部の名前とはたらき

■ 本体各部の名前

出荷時には、傷防止のため、液晶表示パネルおよびテープカセットパネルに透明保護シートが貼ってあります。ご使用の前に保護シートをはがしてください。

お使い前に
本体準備
文字入力
文字編集
ラベル印刷
文章保存
作成の応用
メンテナンス
付録

■ キーボードの名前とはたらき

① ON/OFF

電源の入り / 切りを切り替えます。

② [カーソルキー]

文字の入力や削除をするためにカーソルを移動します。また、漢字変換時やイラスト、スタイル / 機能設定時の候補を選択します。
時計設定を変更するには ▲ / ▼ を使用します。

③ OK

選択した設定項目の候補を確定します。

④ キャンセル

設定操作を取り消して、入力画面または 1 つ前のステップに戻ります。

⑤ 特殊印刷 印刷

入力した文字をテープに印刷します。
シフトを押しながら 特殊印刷 印刷 を押すと、「コピー印刷」「連番印刷」「ミラー印刷」などの特殊印刷を設定できます。

⑥ テープ送り&カット プレビュー

印刷イメージを表示します。
シフトを押しながらを テープ送り&カット プレビュー を押すと、テープを 23mm 程度空送りし、自動的にカットします。

⑦ 表示切替

液晶表示画面の表示形式を「ガイダンス＋ 2 行」→「ガイダンスなし 3 行」→「ガイダンス＋ 1 行（1 行の表示文字サイズが 2 行分)」→「時計表示」の順で切り替えます。

⑧ たて書き

縦書きの設定をします。

⑨ スタイル

「書体」「文字サイズ」「文字装飾」「字揃え」「文字幅」「文字間」「下線」を設定します。

⑩ 枠/ラベル

「枠」「ラベル長」「カット形式」「長さ補正」を設定します。

⑪ 機能

「入力方式切替」「画面の濃さ」「自動サイズ縮小優先」「時計設定」「日時形式」「日時印刷設定」「バックライト設定」「お気に入り設定」を設定します。

⑫ 記号／絵

記号や絵記号を入力するときに、選択メニューを呼び出します。

⑬ 1 ! ～ . /

文字や数字を入力します。

⑭ メモリー

メモリ内の文章の「印刷」「呼出」「削除」や入力した文章の「保存」ができます。

⑮ 定型

「用途別」および「フリー」の定型フォーマットを使用してラベルを作成します。

⑯ シフト

文字キーの青色で印刷されている文字を入力するときに使用します。シフトを押しながら文字キーを押します。

シフトを押しながら特殊印刷 印刷を押して「特殊印刷」の設定、テープ送り&カット プレビューを押して「テープ送り&カット」の操作ができます。

⑰ 日時挿入

入力画面で、カーソル位置に選択した日時を入力します。
シフトを押しながら日時挿入を押すと、時計表示に切り替わります。

⑱ 全文削除

入力した全ての文字または、入力した文字およびスタイル、枠 / ラベル設定を削除します。

⑲ 削除

カーソルの前（左側）の文字を削除します。

⑳ 確定

反転表示中の文字、漢字変換候補やイラスト、スタイル、枠 / ラベル、機能設定時に表示されている設定項目を確定します。

㉑ 改行

改行します。

㉒ あ/ア

ひらがな入力とカタカナ入力のモードを切り替えます。
反転表示中の文字をひらがな／カタカナの交互に切り替えることもできます。

㉓ A/a

アルファベットの大文字入力と小文字入力のモードを切り替えます。
反転表示中の文字をアルファベットの大文字→小文字→先頭のみ大文字の順で切り替えることもできます。（アルファベット変換）

㉔ 次候補/スペース

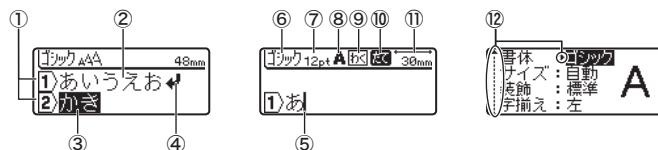
反転表示中のひらがなの漢字変換候補を次の候補に順次切り替えます。
反転表示中の文字がないときは、スペースを入力します。

㉕ 無変換

ひらがな入力時で漢字変換候補が表示されているときに、ひらがなのまま変換しないで文字を確定します。

㉖ バーコード

バーコードを入力するときに使用します。
はじめに、シフトを押しながら、バーコードを押して、バーコードの規格やスタイルを設定しておきます。

■ 画面の見方

① 行頭マーク
　1 行目の行頭に1、2 行目の行頭に2のように何行目の行頭かを表示します。

② 通常表示
　入力が確定した文字です。通常表示の文字だけ印刷することができます。

③ 反転表示
　仮確定の文字です。反転表示のときだけ、ひらがな／カタカナ、アルファベットの大文字／小文字、漢字を変換できます。
　反転表示の文字は印刷できません。確定または無変換を押して確定してください。

④ 改行マーク
　改行すると表示されます。

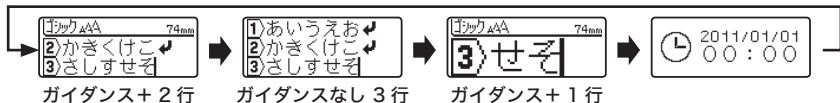
⑤ カーソル
　この位置の前（左側）に文字が入力、および削除されます。

⑥〜⑩ スタイルガイダンス：
　⑥書体、⑦文字サイズ、⑧文字装飾、⑨枠、⑩縦書きを表示します。

⑪ テープ長
　入力したテキストのテープ長さを表示します。

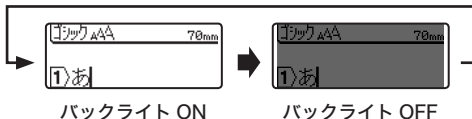
⑫ カーソル選択マーク
　カーソルキーを使って変換候補や設定項目を選択できることを示すマークです。漢字変換、スタイル、イラスト、機能設定時などに表示されます。←、→、↑、↓の示す方向のを押します。

表示形式の切替

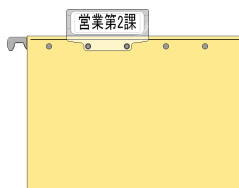
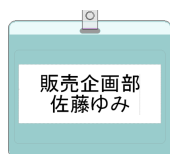
[表示切替]を押すごとに、表示形式が「ガイダンス＋２行」→「ガイダンスなし ３行」→「ガイダンス＋１行（1行の表示文字サイズが２行分)」→「時計表示」の順に切り替わります。

ガイダンス＋２行　ガイダンスなし ３行　ガイダンス＋１行

- [ON/OFF]以外のいずれかのキーを押すと、時計表示を入力画面（ガイダンス＋２行）に変更できます。
- 時計を現在の日時に合わせたいときは、「時計設定」（➔P.92）を参照ください。
- お好みの日時表示形式を選びたいときは、「日時形式設定」（➔P.92）を参照ください。

バックライト ON/OFF の切替

機能メニューから「バックライト設定」を選択し、オンまたはオフを設定します。バックライトを OFF にすると電池を節約できます。

バックライト ON　バックライト OFF

ラベル作成の簡単な手順

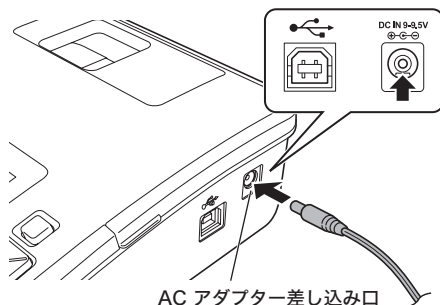
本機でラベルを作成する一般的な手順は、次のようになります。

本体を準備する

電池やカセットのセット、AC アダプターの接続など、お使いいただくために準備しておいていただきたいこと、また電源の入れ方やテープの送り方など、知っておいていただきたいことについて説明します。

電源を準備する

■AC アダプターを本機に接続する

<u>本機の保存機能は、電池をセットしているときのみ有効です。</u>(➔P.61)

本機に付属の AC アダプター（AD-24ES）を接続します。

1 AC アダプターのコネクタを本機の AC アダプター差し込み口にしっかりと差し込みます。

2 AC アダプターのプラグを家庭用コンセントに差し込みます。

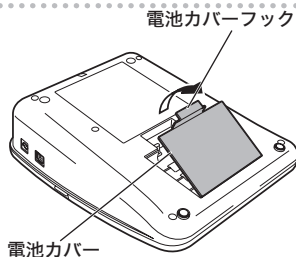
- 本体の電源を切ってから、AC アダプターの抜き差しを行ってください。
- 長期間使用しない場合は、AC アダプターを本機および家庭用コンセントから抜いて保管してください。
- AC アダプターのコードを強く引っ張ったり、繰り返し折り曲げたりしないでください。断線することがあります。
- 本機専用 AC アダプター (AD-24ES）以外の AC アダプターは使用しないでください。故障や破損の原因となります。本機専用でない AC アダプターを使用したために発生した本機や AC アダプターの故障や破損は保証できません。
- 本機専用 AC アダプターは家庭用コンセント（AC100V）以外には、差し込まないでください。故障や破損の原因となります。誤った AC アダプターの使い方によって発生した本機や AC アダプターの故障や破損は保証できません。
- 入力した文章やメモリなどのデータを保存しておくため、AC アダプターをご使用になるときも電池を正しくセットしておいてください。

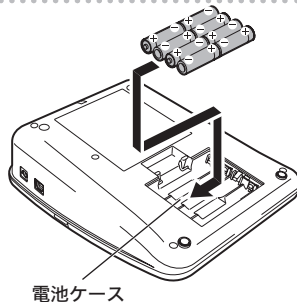
■電池をセットする

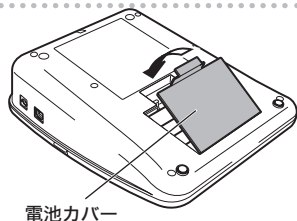
本機の保存機能は、電池をセットしているときのみ有効です。（➔P.61）
必ず単 3 アルカリ乾電池をご使用ください。
本体に電源が入っているときは、電源を切ってから電池交換を行なってください。

1 電池カバーを開けます。

本体を裏返して、電池カバーフックに指をあてて電池カバーを開けます。

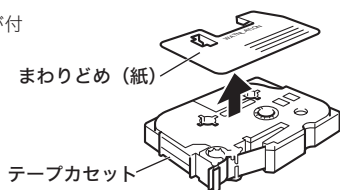
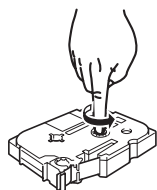
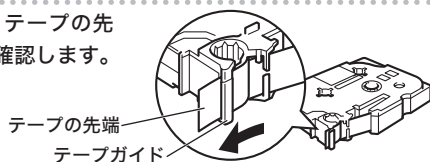
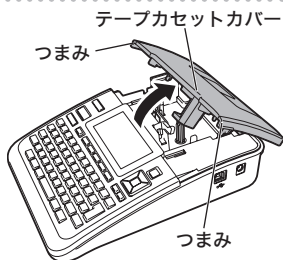
使用済みの電池が入っている場合は、全て取り出してください。

2 電池をセットします。

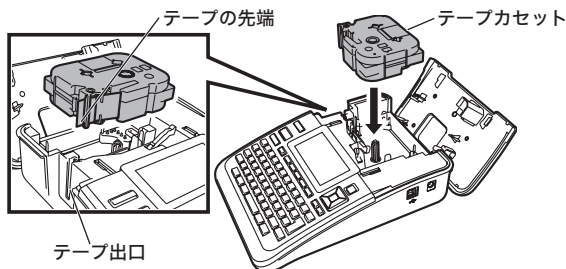
単 3 アルカリ乾電池（8 本）をケース内の刻印指示に従って+－の向きに注意してセットします。

3 電池カバーを閉めます。

電池カバー下部のフックを本体のミゾに合わせて、電池カバーを閉めます。

- 電池を抜いて 5 分以上放置しておくと、入力した文章やメモリ登録した文章が消えてしまいます。電池の交換は 5 分以内に手早く行ってください。
- 常温の環境下でのご使用であれば、新品の単 3 アルカリ乾電池（8 本）で、24mm 幅テープカセット 1 本以上印刷できます。ただし、大きな文字ばかり連続して印刷したり、温度の低いところで使用すると、電池が早く消耗します。
- 付属品の電池は、工場出荷時より消耗が始まっていますので、使用開始時期によっては、所定の使用時間に満たないうちに寿命となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 長時間使用しないときは、電池の液漏れを防ぐため、電池を取り出して保管してください。
- 使用済み電池は、定められた条例に従って廃棄してください。

テープカセットをセットする

TZ マーク（TZ TAPE）のついた 3.5mm、6mm、9mm、12mm、18mm、24mm 幅のテープカセットが使用できます。

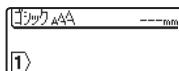
- テープカセットに右図のようなまわりどめ（紙）が付いている場合は、あらかじめはずしておきます。

- 巻き取りスプールを指で矢印方向へ 1 ～ 2 回巻き、リボンのたるみをとります。

1 **テープの先端が曲がっていないこと、テープの先端がテープガイドを通っていることを確認します。**

2 **本体の電源を切ってから、テープカセットカバーの両側にあるつまみに指をあてて、テープカセットカバーを開けます。**

3 **本体のテープ出口にテープの先端が向くようにテープカセットの向きを確認して、カチッと音が出るまでしっかりとセットします。**

印刷ヘッドにテープやインクリボンを引っかけないように注意してください。

4 **テープカセットカバーの上部を押して、カチッと音が出るまでしっかりとテープカセットカバーを閉めます。**

- テープカセットカバーを閉める前に、リリースレバーを押し下げるとカバーが閉まりません。リリースレバーは飛び出した状態でカバーを閉めてください。
- テープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。(➔P. 22)
- テープは、手で無理に引き出さないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。また、引き出したテープは戻すことはできません。
- テープカセットは、直射日光・高温多湿・ほこりを避けて、冷暗所で保管してください。また、開封後は、できるだけ早めにお使いください。

電源を入れる

[ON/OFF]を押すと電源が入ります。もう一度[ON/OFF]を押すと電源が切れます。

ゴシック AA ---mm
1

- 下記の時間を越えて、電源が入ったまま何も操作されないと自動的に電源がきれます。(オートパワーオフ機能)
  電池使用時：本機単体５分、USB 接続６０分
  AC アダプター使用時：８時間
  再度、電源を入れるとオートパワーオフ直前の入力画面に戻ります。
- 文字を入力した状態で電源を切り、再度電源を入れると、電源を切る前の状態に戻ります。入力した文字が未確定文字の場合は、電源を切ると消去されます。

テープ送りをする

テープ送り＆カットをする

テープを約 23mm 程度空送りした後にカットします。テープカセットをセットしたときは、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。

1 **[⇧シフト]を押しながら[テープ送り&カット/プレビュー]を押します。**

「実行しますか？」と確認メッセージが表示されます。

2 **「テープ送り＆カット」を▲ / ▼で選択し[確定]または[OK]を押します。**

テープ送りを行います。
「実行中です。」のメッセージが消えて、自動的にテープがカットされます。

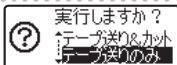
テープ送りのみをおこなう

テープを約 23mm 程度空送りします。布テープや強粘着テープをご使用中で、はさみで切ることが必要な際にご使用ください。

1 **[⇧シフト]を押しながら[テープ送り&カット/プレビュー]を押します。**

「実行しますか？」と確認メッセージが表示されます。

2 **「テープ送りのみ」を▲ / ▼で選択し[確定]または[OK]を押します。**

実行しますか？
テープ送り&カット
テープ送りのみ

「実行中です。」のメッセージが消えます。

- テープ送りをやめるときは、「実行しますか？」の確認メッセージが表示されているときに、[キャンセル]を押します。
- カット形式設定で「特殊テープ」が設定されているときは、テープはカットされません。詳細は、「ラベルの切り方を設定する」（➔P.78）を参照してください。

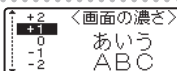
画面の濃さを変更する

画面の表示が見にくい場合など、画面の濃さを 5 段階（＋ 2、＋ 1、0、－ 1、－ 2）から設定することができます。0 が、初期設定値になります。

1 **[機 能]を押します。**

機能メニューが表示されます。

2 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「画面の濃さ」を選択し、[確定]または[OK]を押します。**

3 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、画面の濃さを選択し、[確定]または[OK]を押します。**

実際の画面の濃さも変わりますので、見やすい濃さに調整してください。

- 画面の濃さの設定を途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- 画面の濃さ設定時に、[次候補/スペース]を押すと初期設定値（0）に戻ります。

文字を入力する

ひらがなやカタカナ、漢字やアルファベットなど、基本的な文字の入力方法について説明します。

入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

入力方式（ローマ字入力 / かなめくり入力）を選択する

本機の日本語文字の入力方式は、「ローマ字入力」と「かなめくり入力」の 2 種類があります。

- **ローマ字入力**
  日本語文字を入力するときに、キー上に書かれた「アルファベット」を押して文字の読みを「ローマ字」で入力する方法
  ローマ字の入力方法は、「ローマ字変換一覧」（➔P.116）を参照してください。
- **かなめくり入力**
  日本語文字を入力するときに、キー上に書かれた「かな」を押して文字の読みを「かな」で入力する方法
  1 つのキーに複数の文字が割り当てられているロータリー入力方式のため、同じキーを繰り返し押して、目的の文字を表示させて入力します。
  例えば、[Q あ]の場合は、「あ」→「い」・・・→「ぇ」→「ぉ」→「あ」・・・と順に切り替わります。

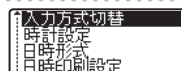
次の方法で入力方式を切り替えます。「ローマ字入力」が、初期設定値になります。

1 **[機能]を押します。**

機能メニューが表示されます。

2 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「入力方式切替」を選択して、[確定]または[OK]を押します。**

3 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、入力方式を選択し、[確定]または[OK]を押します。**

〈入力方式切替〉
ローマ字入力
かなめくり入力

入力方式が確定されます。

- 入力方式の設定を途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- 入力方式の設定時に、[次候補/スペース] を押すと初期設定値（ローマ字入力）に戻ります。

入力モードを選択する

ひらがな / カタカナの切替

[あ/ア]を押すごとに、「ひらがな」と「カタカナ」の入力モードを切り替えます。

入力モード：あいう
1

ひらがな入力モード

入力モード：アイウ
1

カタカナ入力モード

アルファベットの大文字 / 小文字の切替

[A/a]を押すごとに、アルファベットの「大文字」と「小文字」の入力モードを切り替えます。

入力モード：ＡＢＣ
1

アルファベットの大文字入力モード

入力モード：ａｂｃ
1

アルファベットの小文字入力モード

自動漢字変換方式について

本機は、ひらがなを入力すると 1 文字ごとに漢字変換辞書を検索し、自動的に漢字変換候補を画面上段に表示します。
反転表示中のひらがなをそのままひらがなに確定する場合は、[無変換]を押します。（➔P.25）
反転表示中のひらがなを漢字に変換する場合は、画面上段に表示された漢字候補を確認し、[次候補/スペース] で候補を順次切り替え、正しい漢字候補が表示されたら、[確定]または[OK]を押します。（➔P.28）

ひらがな / カタカナを入力する

テープカセットをセットした状態で文字を入力すると、セットされているテープ幅に合わせて、テープ長さを画面右上に表示します。

■ ローマ字入力のとき

ローマ字入力で、ひらがなやカタカナを入力する方法について説明します。

例「うさぎクラブ」

うさぎクラブ

1 [あ/ア] を押します。

入力モードがひらがなになっていることを確認します。
ひらがな入力モードの場合、「入力モード：あいう」が表示され、入力画面に戻ります。

入力モード：あいう
1

2 [U ま] [S] [A] [G] [I ゃ] と押します。

「うさぎ」が反転表示されます。

- 反転表示中は、[あ/ア] を押すとひらがなとカタカナを交互に切り替えることができます。
- 1 文字入力するごとに文節を検索して熟語変換され、候補が表示されます。例えば、「う」を入力すると「う」の候補、「うさ」を入力すると「うさ」の候補が表示されます。詳細は「漢字を入力する」（➔P.28）を参照してください。

3 [無変換] を押します。

「うさぎ」が確定されます。

ゴシック AAA 56mm
1 うさぎ

- 候補が表示されているときに [無変換] を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- [カーソルキー] の▲ / ▼を押してひらがなの候補「うさぎ」を選択して、[確定] を押しても確定できます。

4 [あ/ア] を押します。

入力モードをカタカナにします。
カタカナ入力モードの場合、「入力モード：アイウ」が表示され、入力画面に戻ります。

入力モード：アイウ
1 うさぎ

5 [K] [U ま] [R た] [A] [B] [U ま] と押します。

「クラブ」が反転表示されます。

ゴシック AAA 56mm
1 うさぎクラブ

- ひらがな入力モードで文字入力後、反転表示中に [あ/ア] でカタカナに変換できます。
- 反転表示中は、[あ/ア] を押すとひらがなとカタカナを交互に切り替えることができます。

6 [確定] または [OK] を押します。

「クラブ」が確定されます。

ゴシック AAA 109mm
1 うさぎクラブ

- ひらがな入力モードで文字入力後、変換候補からカタカナを選択することもできます。
- 反転表示されている間に、入力の間違いに気づいたときは、削除したい文字の右側にカーソルを移動させ、[削除] を押します。カーソルの 1 つ前の文字を削除することができます。
- 反転表示されている未確定文字は、25 文字まで入力できます。
- 確定した後、入力した文字を削除するときは、「文字を削除する」（➔P. 36）を参照してください。

■かなめくり入力のとき

かなめくり入力で、「やよ」のように**同じ行の文字を続けて入力する方法**を説明します。

例 「やよい」

やよい

1 あ/ア**を押します。**

入力モードがひらがなになっていることを確認します。
ひらがな入力モードの場合、「入力モード：あいう」が表示され、入力画面に戻ります。

入力モード：あいう
1

2 I や**を押します。**

「や」が反転表示されます。

↕屋
1 や

3 ◆**の▶を押して、**I や**を 3 回押します。**

「やよ」が反転表示されます。

↕屋
1 やよ

4 Q あ**を 2 回押します。**

「やよい」が反転表示されます。

↕弥生
1 やよい

5 無変換**を押します。**

「やよい」が確定されます。

ゴシック AAA 56mm
1 やよい

- 候補が表示されているときに 無変換 を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- ◆の▲ / ▼を押してひらがなの候補「やよい」を選択して、確定を押しても確定できます。

反転表示されている未確定文字は、ローマ字入力 25 文字、かなめくり入力 22 文字まで入力できます。また、確定文字は最大 186 文字まで入力できます。

かなめくり入力で、**濁音や半濁音、長音を入力する方法**を説明します。

例 「ぱー」

ぱー

1 入力モードがひらがなの状態で、Y は**を押します。**

「は」が反転表示されます。

↕はハ歯葉刃羽把
1 は

2 - ゛゜**を 2 回押します。**

「ぱ」が反転表示されます。

↕ぱパ羽把波派破
1 ぱ

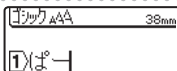
3 ◆**の▶を押して、**- ゛゜**を押します。**

「ぱー」が反転表示されます。

↕パー
1 ぱー

4 **無変換を押します。**

「ぱー」が確定されます。

- 候補が表示されているときに無変換を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- 十字キーの▲ / ▼を押して、ひらがなの候補「ぱー」を選択して、確定またはOKを押しても確定できます。

かなめくり入力で、**日本語の小文字を入力する方法**を説明します。

例「ょ」

ょ

1 **入力モードがひらがなの状態で、Iゃを 6 回押します。**

「ょ」が反転表示されます。

2 **無変換を押します。**

「ょ」が確定されます。

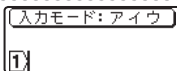
- 候補が表示されているときに無変換を押すと、ひらがなのまま確定できます。
- 十字キーの▲ / ▼を押してひらがなの候補「ょ」を選択して、確定またはOKを押しても確定できます。

かなめくり入力で、**カタカナを入力する方法**を説明します。

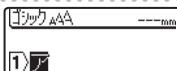
例「ア」

ア

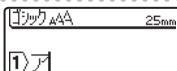
1 **あ/アを押します。**

入力モードがカタカナになっていることを確認します。
ひらがな入力モードの場合、「入力モード：アイウ」が表示され、入力画面に戻ります。

2 **Qぁを押します。**

「ア」が反転表示されます。

反転表示中は、あ/アを押すとひらがなとカタカナを交互に切り替えることができます。

3 **確定またはOKを押します。**

「ア」が確定されます。

- ひらがな入力モードで文字入力後、反転表示中にあ/アでカタカナに変換できます。
- ひらがな入力モードで文字入力後、変換候補からカタカナを選択することもできます。

漢字を入力する

この例では、読みの入力方式をローマ字入力で説明しています。漢字の変換方法についてはかなめくり入力の場合も同じです。

漢字の“読み”をひらがなで入力すると自動的に漢字変換され、画面上段に漢字候補が表示されます。

「あ」入力 ↕あア亜安吾足阿 1あ → 「か」入力 ↕赤 1あか → 「い」入力 ↕赤井 1あかい

次候補/スペース または の▲ / ▼で漢字候補を切り替え、正しい漢字候補を表示します。

例「赤い靴」　赤い靴

1 **ひらがな入力モードの状態で「あかいくつ」と入力します。**

「あかいくつ」が反転表示され、「あかい」という読みの候補が画面上段に表示されます。

↕赤井 1あかいくつ

2 次候補/スペース **または の▲ / ▼を押して候補を切り替え、「赤い」を表示させます。**

↕赤い 1あかいくつ

3 確定 **または** OK **を押します。**

「赤い」が確定され、「くつ」の漢字候補が画面上段に表示されます。

↕靴 1赤いくつ

4 次候補/スペース **または の▲ / ▼を押して候補を切り替え、「靴」を表示させます。**

5 確定 **または** OK **を押します。**

「靴」が確定されます。

ゴシック 56mm 1赤い靴

- 一度に入力して変換できる未確定文字数は 25 文字までです。
- 一度確定したひらがなや漢字は変換できません。
- 漢字変換を途中でやめるときは、キャンセルを押してください。
- 同じ読みに単文節と単漢字の候補があるときは、単文節→単漢字→単文節…の順に切り替わります。
- 一部のイラスト候補は漢字変換と同じ方法でひらがなからイラストに変換することができます。同じ読みに漢字とイラストの候補があるときは、単文節→単漢字（イラスト先頭）→単文節…の順に切り替わります。
- 確定した漢字候補を優先的に表示する「学習機能」がついています。

文節を検索して熟語変換されるため、希望の読みの長さと違う漢字に変換されることがあります。
その場合は、⇧シフトと十字キーを使って、**漢字の読みの長さを変えて変換（読み短縮機能）**できます。

例「山田花子」

山田花子

1 **ひらがな入力モードの状態で「やまだはなこ」と入力します。**

「やまだはなこ」が反転表示され、「やまだは」という読みの候補が画面上段に表示されます。

↕山田は
1やまだはなこ

2 **⇧シフトを押しながら、十字キーの◀を押します。**

変換される漢字の読みの長さが短くなり、「やまだ」という読みの候補が上段に表示されます。

↕山田
1やまだはなこ

3 **次候補/スペース または十字キーの▲ / ▼を押して候補を切り替え、「山田」を表示させます。**

4 **確定またはOKを押します。**

「山田」が確定され、「はなこ」の漢字候補が画面上段に表示されます。

↕花子
1山田はなこ

5 **次候補/スペース または十字キーの▲ / ▼を押して候補を切り替え、「花子」を表示させます。**

6 **確定またはOKを押します。**

「花子」が確定されます。

ゴシック AAA 73mm
1山田花子

変換する漢字の読みの長さを変更するときは、⇧シフトを押しながら、十字キーの◀ / ▶を押します。⇧シフト＋◀を押すと読みの長さが短くなり、⇧シフト＋▶を押すと読みの長さが長くなります。

熟語変換で候補が出てこない当て字や難しい固有名詞などは、最初から 1 文字ずつ単漢字変換するか、前ページの読み短縮機能を使って単漢字まで読みを短縮して変換してみてください。

例「亞」

亞

1 **ひらがな入力モードの状態で「あ」と入力します。**

「あ」が反転表示され、「あ」という読みの候補が画面上段に表示されます。

↕あア亜安吾足阿
1あ

2 **次候補/スペース または十字キーの▲ / ▼を押して候補を切り替え、「亞」を表示させます。**

↕蛙網両亞唖堊椏
1あ

- 単漢字の場合は、漢字候補は 7 個ずつ表示され、選択候補が反転表示になります。
- 次候補/スペース または十字キーの▲ / ▼を押すと、1 個ずつ候補が移動します。
- ⇧シフトを押しながら十字キーの▲ / ▼を押すと、1 行ずつ候補が移動します。

3 **確定またはOKを押します。**

「亞」が確定されます。

ゴシック AAA 25mm
1亞

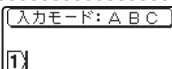
アルファベットを入力する

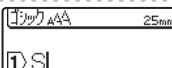
[⇧シフト]を使って、**アルファベットの大文字と小文字を切り替えながら入力する方法**を説明します。

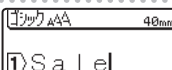
例「Sale」

Sale

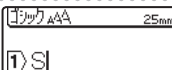
1 [A/a]**を押します。**

アルファベットの大文字入力モードになっていることを確認します。
アルファベットの大文字入力モードの場合、「入力モード：ABC」が表示され、入力画面に戻ります。

2 [S]**を押します。**

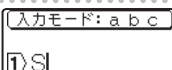
「S」が確定されます。

3 [⇧シフト]**を押しながら、**[A][L][E さ]**を押します。**

「ale」が確定されます。

- アルファベットは直接入力されて、通常表示になります。入力の間違いに気づいたときは、削除したい文字の右側にカーソルを移動させ、[削除]を押します。カーソルの 1 つ前の文字を削除することができます。
- アルファベットの小文字入力モードで、[⇧シフト]を押しながら、アルファベットキーを押すと、大文字が入力されます。

アルファベットの大文字と小文字の入力モードを切り替えながら入力する方法を説明します。

1 **アルファベットの大文字入力モードの状態で、**[S]**を押します。**

「S」が確定されます。

2 [A/a]**を押します。**

アルファベットの小文字入力モードに切り替わります。
アルファベットの小文字入力モードの場合、「入力モード：abc」が表示され、入力画面に戻ります。

3 [A][L][E さ]**を押します。**

「ale」が確定されます。

入力方式がローマ字入力の場合は、**ひらがな／カタカナを入力したあとで、アルファベットに変換**できます。

1 **ひらがな入力モードの状態で、[S] [A] [L] [E さ]を押します。**

「さぇ」が反転表示され、「さぇ」という読みの候補が画面上段に表示されます。

↕差
1〉さぇ

2 **[A/a]を3回押し、「Sale」を表示させます。**

ゴシック AAA ---mm
1〉Sale

[A/a]を押すごとに、「ABC（すべて大文字）」→「abc（すべて小文字）」→「Abc（先頭のみ小文字）」の順に切り替わります。

3 **[確定]または[OK]を押します。**

「Sale」が確定されます。

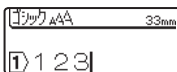
ゴシック AAA 40mm
1〉Sale

数字を入力する

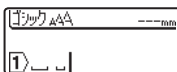
入力モードに関係なく、数字キーを押すと、直接数字が入力されます。

ゴシック AAA 33mm
1〉123

反転表示中の文字があるときは、数字も未確定文字として入力されます。

↕午後
1〉ごご1じ

スペースを入力する

反転表示中のひらがな、カタカナがないことを確認して、[次候補/スペース]を押します。

ゴシック AAA ---mm
1〉␣ ␣

- ひらがな / カタカナ入力モードのときは、「全角のスペース（␣）」アルファベット入力モードのときは、「半角のスペース（␣）」が入力されます。
- 画面上は「␣ / ␣」と表示されますが、印刷すると空白になります。
- 全角のスペースは約1文字分の空白、半角のスペースは約半分文字分の空白となります。
- ひらがな / カタカナ入力モードのときに、[⇧シフト]を押しながら、[次候補/スペース]を押すと、半角のスペースを入力することができます。また、アルファベット入力モードのときに、[⇧シフト]を押しながら、[次候補/スペース]を押すと、全角のスペースを入力することができます。

記号やイラストを入力する

記号を入力する方法には、**キーボード上の記号を直接入力する方法**と、**記号やイラストのメニューを呼び出して入力する方法**があります。

■ キーボード上の記号を入力する

例「¥」

¥

1 ⇧シフト を押しながら、7 ¥ を押します。

「¥」が確定されます。

反転表示中の文字があるときは、記号も未確定文字として入力されます。

■ キーボード上にない記号や絵を入力する

イラストメニューから記号や絵を入力できます。

例「🎂」

1 記号/絵 を押します。

イラストメニューが表示されます。
カテゴリー別に記号や絵が表示されています。

2 ⬚ の▲ / ▼を押して、カテゴリーを選択します。

3 ⬚ の◀ / ▶を押して、記号や絵を選択します。

画面の中央に拡大表示されている記号 / 絵が選択可能な記号 / 絵です。

4 確定 または OK を押します。

「🎂」が確定されます。

リサイクルマーク（プラ、紙、アルミ、スチール）は、法律で定められた範囲内で、マークがかすれたり、つぶれたりしない程度の文字サイズで使用してください。小さいサイズで印刷するとマークがかすれたり、つぶれたりする可能性があります。

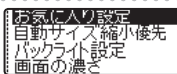
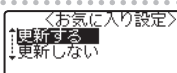
- 内蔵イラストは、「記号 / 絵一覧」（➔P. 114）を参照してください。
- 記号 / 絵選択時に、次候補/スペース を押すと、初期設定値（「記述」カテゴリー）に戻ります。
- 記号 / 絵の入力を途中でやめるときは、キャンセル を押します。

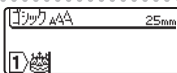
■イラストのお気に入り設定を使用する

お気に入り設定を使用すると、イラストメニュー内に「お気に入り」というカテゴリーを新しく作成して、一度入力したイラストを登録することができます。
イラスト入力時に「お気に入り」のカテゴリーが最初に表示されるため、よく使う記号を登録しておくと、イラストを素早く入力することができます。

1 **[機能]を押します。**

機能メニューが表示されます。

2 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「お気に入り設定」を選択して、[確定]または[OK]を押します。**

3 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「更新する」を選択して、[確定]または[OK]を押します。**

4 **記号 / 絵メニューからお気に入りに登録したい記号 / 絵を入力します。**

詳細は、「キーボード上にない記号や絵を入力する」（➔ 前ページ）を参照してください。

5 **[記号/絵]を押します。**

記号 / 絵メニューが表示されます。
「お気に入り」のカテゴリーが最初に表示され、手順 4 で入力した記号が登録されています。

- 「お気に入り」に記憶できる記号や絵は、最大 20 個です。
- 「お気に入り」に記憶させた記号や絵は、電源を切っても記憶されています。（電池をセットしているとき）
- お気に入り設定を「更新する」に設定しておくと、直近で使用した記号や絵が「お気に入り」カテゴリーに、自動的に登録されていきます。登録できる記号や絵は、最大 20 個です。20 個を超えると、自動的に古いものから順に削除されます。
- 「お気に入り」カテゴリーへの登録を終了したい場合は、「更新しない」を設定します。「更新しない」を設定すると、その時点までの記号や絵を登録した状態のままになりますので、自分自身のオリジナルカテゴリーとして使用することができます。

文字を編集する

入力した文字の削除や挿入、文章の改行など、基本的な文字の編集方法について説明します。

入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

カーソルの使い方

画面上で点滅表示している縦線「｜」をカーソルといい、文字を入力、削除する位置を示します。
カーソルを移動するには、カーソルキーの◀ / ▶ / ▲ / ▼を使います。
画面は最大 7 文字× 3 行まで表示しますが、それ以上の文字を入力すると、画面から外れて見えなくなります。隠れた文字を見るときもカーソルキーを使って、カーソルを移動します。

- ◀を 1 回押す　：左方向へ 1 文字移動します。
- ▶を 1 回押す　：右方向へ 1 文字移動します。
- ▲を 1 回押す　：前（上）の行へ 1 行移動します。
- ▼を 1 回押す　：次（下）の行へ 1 行移動します。

- ⇧シフトを押しながら◀を押す　：行頭へ高速移動します。
- ⇧シフトを押しながら▶を押す　：行末へ高速移動します。
- ⇧シフトを押しながら▲を押す　：文頭へ高速移動します。
- ⇧シフトを押しながら▼を押す　：文末へ高速移動します。

文中に反転表示文字があるときは、カーソルは反転表示文字の範囲内でしか移動しません。

文字を削除する

例	営業 2 課	→	営業課

1 の◀ / ▶を押して、削除したい文字の後ろにカーソルを移動します。

ゴシック AAA 66mm
1〉営業 2|課

2 削除を押します。

カーソルの前（左）の文字が削除されます。

ゴシック AAA 56mm
1〉営業|課

1 行目の行頭マーク（1〉）は削除できません。

文字を挿入する

例	営業課	→	営業５課

1 ［カーソルキー］の◀ / ▶を押して、文字を挿入したい位置にカーソルを移動します。

ゴシック AAA 56mm
1 営業課

2 ［5］を押します。

カーソルの前（左）に文字が表示されます。

ゴシック AAA 66mm
1 営業５課

全ての文章を削除する

全ての文章を削除するときは、文章のみを削除する方法（文章のみ）と文章と書式設定の両方を削除する方法（文章＆書式設定）があります。「文章＆書式設定」を選択すると書体、サイズ、装飾、字揃え、文字間、下線などの書式設定および枠 / ラベル設定、縦書き設定が初期設定値に戻ります。

1 ［全文削除］を押します。

「削除しますか？」と確認メッセージが表示されます。

2 ［カーソルキー］の▲ / ▼を押して、「文章 & 書式設定」または「文章のみ」を選択します。

3 ［確定］または［OK］を押します。

入力されていた文字が全て削除されます。

全文削除をやめるときは、「削除しますか？」の確認メッセージが表示されているときに、［キャンセル］を押します。

改行する

改行を使って 2 行以上のラベルを作ることができます。

- テープ幅によって、印刷できる行数が違います。

テープ幅	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm
行数	2 行	2 行	3 行	4 行	5 行

- テープ幅と行数に合わせて、印刷される文字のサイズは自動的に変わります。(文字自動サイズの場合)
- 何行目を入力しているかは、行頭マークで確認します。

例 販売企画部
佐藤ゆみ

1 「販売企画部」と入力します。

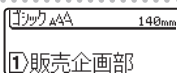
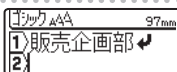
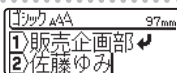
ゴシック 140mm
1)販売企画部

2 [改行]を押します。

改行され、2 行目の行頭マーク(2)が表示されます。

ゴシック 97mm
1)販売企画部↵
2)

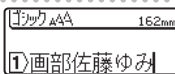
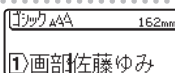
3 「佐藤ゆみ」と入力します。

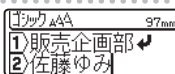
ゴシック 97mm
1)販売企画部↵
2)佐藤ゆみ

- 本体にセットされているテープ幅で印刷できる行数を超えていると、[特殊印刷 印刷]を押したとき、エラーメッセージが表示されて、印刷できません。[キャンセル]またはいずれかのキーを押すと、入力画面に戻ります。行数を減らして印刷するか、印刷可能な広い幅のテープカセットに交換してください。
- 入力できる行数は最大 5 行までです。5 行ある状態で[改行]を押すと「入力可能な行数は最大 5 行です。」とメッセージが表示されます。[キャンセル]またはいずれかのキーを押すと入力画面に戻ります。
- 画面右上のラベルの長さ表示は、ラベル長さを設定していない場合、同じ文字を入力してもセットしているテープ幅によって異なります。

文字を入力した後で改行して行を増やす

文字を入力した後でも、文章の途中で改行して行を増やすことができます。

例 販売企画部佐藤ゆみ → 販売企画部
佐藤ゆみ

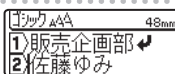
1 「販売企画部佐藤ゆみ」と入力します。

2 の◀ / ▶を押して、改行したい位置にカーソルを移動します。

3 改行 を押します。

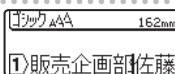
改行され、2 行目の行頭マーク（2）が表示されます。

- 改行したことで、本体にセットされているテープ幅で印刷できる行数を超えると、特殊印刷 印刷 を押したとき、エラーメッセージが表示されて、印刷できません。キャンセルまたはいずれかのキーを押すと、入力画面に戻ります。行数を減らして印刷するか、印刷可能な広い幅のテープカセットに交換してください。
- 入力できる行数は最大 5 行までです。5 行ある状態で 改行 を押すと「入力可能な行数は最大 5 行です。」とメッセージが表示されます。キャンセルまたはいずれかのキーを押すと入力画面に戻ります。

改行を取り消して文字を連結する

文字を入力した後でも、改行を取り消して文章を連結することができます。

例 販売企画部
佐藤ゆみ → 販売企画部佐藤ゆみ

1 の◀ / ▶ / ▲ / ▼を押して、取り消したい改行の次の行の先頭にカーソルを移動します。

2 削除 を押します。

改行が取り消され、2 行目の行頭マーク（2）が消えます。
「販売企画部」と「佐藤ゆみ」が連結され 1 行になります

改ブロックする

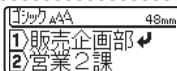
改ブロックを使うと、改ブロックを区切りとした 2 列以上のラベルを作ることができます。

改ブロック内の行数に合わせて、印刷される文字のサイズは自動的に変わります。（文字自動サイズの場合）

例

販売企画部
営業 2 課 佐藤ゆみ

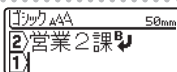
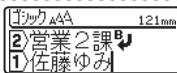
1 「販売企画部」と入力して 改行 を押し、「営業 2 課」と入力します。

ｺﾞｼｯｸ 48mm
1 販売企画部
2 営業２課

2 ⇧シフト を押しながら 改行 を押します。

改ブロックされて、改ブロックマーク（ ）が表示されます。また、次の列の 1 行目の行頭マーク（1）が表示されます。

ｺﾞｼｯｸ 50mm
2 営業２課
1

3 「佐藤ゆみ」と入力します。

ｺﾞｼｯｸ 121mm
2 営業２課
1 佐藤ゆみ

入力できるブロック数は最大 9 ブロックまでです。9 ブロックある状態で ⇧シフト を押しながら 改行 を押すと「全ブロック合計で 9 までです。」とメッセージが表示されます。キャンセル またはいずれかのキーを押すと入力画面に戻ります。

ラベルを印刷して貼り付ける

印刷する前に画面で印刷イメージを確認する方法や、印刷方法、ラベルの貼り付け方法について説明します。

入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

印刷イメージを確認する

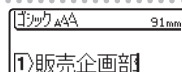
入力した文章の印刷イメージを画面上で確認できます。

1 テープ送り&カット [プレビュー] **を押します。**

プレビュー画面（印刷イメージ、セットされているテープ幅およびテープ長）が表示されています。

ゴシック 91mm
1 販売企画部

入力画面

販売企画
24mm × 91mm

印刷イメージ
（拡大表示）

2 印刷イメージを確認します。

ラベルの長さによっては、画面上に一度に表示されません。次のキーで表示する位置の移動や表示倍率の変更ができます。

- ◀を押す　：表示位置を左方向へ移動します。
- ▶を押す　：表示位置を右方向へ移動します。
- [⇧シフト]を押しながら◀を押す　：ラベル先頭を表示します。
- [⇧シフト]を押しながら▶を押す　：ラベル後尾を表示します。
- ▲ / ▼を押す　：拡大表示と縮小表示を交互に切り替えます。
- [次候補/スペース] を押す　：表示倍率が初期表示に戻ります。

売企画部
24mm × 91mm

販売企画部
24mm × 91mm

印刷イメージ
（縮小表示）

プレビュー画面から直接印刷する場合も、入力画面から印刷する場合と同じです。印刷の方法は、「印刷する」（➔ 次ページ）を参照してください。印刷終了後は、入力画面に戻ります。

印刷プレビュー表示はイメージ表示であり、実際の印刷結果とは異なります。

印刷する

1 **テープカセットを正しくセットします。(➔P.20)**

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。(➔P.22)

2 **[特殊印刷 印刷]を押します。**

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」とメッセージが表示されます。
カット形式設定が「余白あり」「余白小」に設定されている場合は、印刷終了後、自動的にテープがカットされます。

印刷中です。 1/1

- 印刷中に[ON/OFF]を押すと、印刷を中止し、電源が切れます。
- 反転表示の文字があるときは印刷されません。文字を確定してから印刷してください。

- [特殊印刷 印刷]を押したときに各種のエラーメッセージが表示されることがあります。「こんなメッセージがでたときは」(➔P.105)を参照して、原因を確認してください。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

特殊な方法(複数枚 / 連番 / ミラー)で印刷する

特殊印刷では、複数枚 / 連番 / ミラー印刷ができます。
どの方法も[⇧シフト]を押しながら[特殊印刷 印刷]を押して表示される特殊印刷メニューから印刷します。

■ 同じラベルを複数枚印刷する

同じ内容のラベルを 99 枚まで連続して印刷することができます。

1 **テープカセットを正しくセットします。(➔P.20)**

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。(➔P.22)

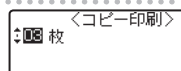
2 **[⇧シフト]を押しながら[特殊印刷 印刷]を押します。**

特殊印刷メニューが表示されます。

3 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「コピー印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。**

印刷枚数設定画面が表示されます。

4 **[カーソル]の▲ / ▼または数字キーを押して、必要な印刷枚数を設定します。**

<コピー印刷>
03 枚

[カーソル]の▲ / ▼を長押しすると 5 枚単位で変更ができます。

5 [確定]または[OK]を押します。

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。
1 枚ずつ自動的にテープがカットされ、設定した枚数を印刷します。印刷が終了すると入力画面に戻ります。

印刷中です。 1/3

- 連続印刷を行う前に、必ずテープの残量を確認してください。
  テープの残量が少ないときは、設定枚数を少なくするか、複数枚印刷は避けてください。
- 印刷中に黒い縞模様のテープが出てきたら、テープカセット終了です。直ちに[ON/OFF]を押して電源を切ってください。そのまま印刷を続けると故障の原因になります。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

- 1 枚ずつラベルをカットせずに連続して印刷することもできます。「ラベルの切り方を設定する」（➔P.78）を参照してください。
- 印刷中に右側に表示される数字は、“カウント／設定されている印刷枚数”です。
- 印刷枚数設定時に[次候補/スペース]を押すと、枚数設定が初期設定値に戻ります。また、[削除]を押すと 1 桁ずつ削除されます。

■ 連番印刷する

ラベルに入力した文章の数字やアルファベット部分を、指定した枚数分だけ順番に変更させて、連番で印刷することができます。

例 「実績 01 月」～「実績 12 月」の 12 枚のラベルを連番印刷で作る

実績 01 月　実績 02 月　・・・　実績 12 月

1 テープカセットを正しくセットします。（➔P.20）

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。（➔P.22）

2 [⇧シフト]を押しながら[特殊印刷 印刷]を押します。

特殊印刷メニューが表示されます。

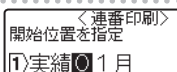
3 [カーソル]の▲ / ▼を押して、「連番印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

連番印刷開始位置指定画面が表示されます。

コピー印刷
連番印刷
ミラー印刷

4 [カーソル]の◀ / ▶を押して、連番印刷する範囲の開始位置を選択し、[確定]または[OK]を押します。

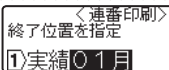
連番印刷終了位置指定画面が表示されます。

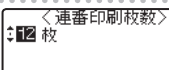
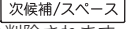
<連番印刷>
開始位置を指定
1 実績01月

5 [十字キー]の◀ / ▶を押して、連番印刷する範囲の終了位置を選択し、[確定]または[OK]を押します。

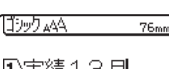
連番印刷枚数設定画面が表示されます。

〈連番印刷〉
終了位置を指定
1)実績01月

6 [十字キー]の▲ / ▼または数字キーを押して、必要な印刷枚数を設定します。

〈連番印刷枚数〉
12 枚

[十字キー]の▲ / ▼を長押しすると 5 枚単位で変更ができます。

7 [確定]または[OK]を押します。

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。
1 枚ずつ自動的にテープがカットされ、設定した枚数を印刷します。印刷が終了すると入力画面に戻ります。

入力画面の文字が増加後の数字になりますので、再利用するときは注意してください。

ゴシック AAA 76mm
1)実績13月

- 連続印刷を行う前に、必ずテープの残量を確認してください。
  テープの残量が少ないときは、設定枚数を少なくするか、複数枚印刷は避けてください。
- 印刷中に黒い縞模様のテープが出てきたら、テープカセット終了です。直ちに[ON/OFF]を押して電源を切ってください。そのまま印刷を続けると故障の原因になります。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

- 連番印刷の範囲が 0 ～ 9 のときは、0, 1, 2・・・9 まで増加すると 0 に戻ります。
- 連番印刷の範囲が 00 ～ 99 のときは、00, 01, 02・・・99 まで増加すると 00 に戻ります。
- 連番印刷の範囲が A ～ Z のときは、A, B, C・・・Z まで増加すると A に戻ります。
- 連番印刷の範囲を設定するときは、桁数に注意してください。
  例えば、日付の月を連番にする場合は、「01 月」など 2 桁に設定してください。
  「1 月」と入力して 12 枚印刷しても、「9 月」の次は「0 月」となり「10 月」以降が正しく印刷できません。
- 連番印刷した文字の前にスペースを入力し、スペースも連番印刷の範囲に設定すると、繰り上がりの際には文字に置き換わります。
  例えば、日付の月を連番にする場合、「␣1 月」を連番印刷の範囲に設定し 12 枚印刷すると、「␣9 月」の次は「10 月」となり「10 月」以降が 2 桁で印刷されます。
- 連番印刷の範囲に 2 箇所以上数字がある場合は、最終の数字が連番印刷されます。
  例えば、「1 月 01 日」を連番印刷の範囲に設定した場合、1 月 01 日 , 1 月 02 日・・・と最終の数字が増加します。
- 1 枚ずつラベルをカットせずに連続して、印刷することもできます。「ラベルの切り方を設定する」（➔P.78）を参照してください。
- 印刷中に右側に表示される数字は、“カウント／設定されている印刷枚数” です。
- 連番印刷枚数設定時に[次候補/スペース]を押すと、枚数設定が初期設定値に戻ります。また、[削除]を押すと 1 桁ずつ削除されます。
- イラストを使用して入力した数字（①, ②, ③, ・・・、01, 02, 03, ・・・など）は、連番にできません。

■ ミラー印刷する

データを左右反転して印刷します。ガラスの内側に貼るときなどに利用します。透明テープを使用してください。

例

1 **テープカセットを正しくセットします。(➔P.20)**

新たにテープカセットをセットしたら、テープのたるみを取るため、必ずテープ送りを行ってください。(➔P.22)

2 **[⇧シフト]を押しながら[特殊印刷 印刷]を押します。**

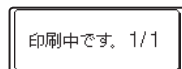
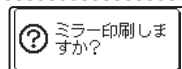
特殊印刷メニューが表示されます。

3 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「ミラー印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。**

「ミラー印刷しますか？」と確認メッセージが表示されます。

4 **[確定]または[OK]を押します。**

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。

印刷中です。 1/1

- 印刷中に[ON/OFF]を押すと、印刷を中止し、電源が切れます。
- 反転表示の文字があるときは印刷されません。文字を確定してから印刷してください。

- ミラー印刷は、複数枚印刷することはできません。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

ラベルを貼り付ける

1 印刷したラベルをハサミなどでお好みの形や長さに切ります。

2 ラベルの裏紙をはがします。

3 目的のところに、上からしっかりと指で押さえてラベルを貼り付けます。

- ぬれたり、汚れたり、凹凸のあるところなどはラベルが貼れなかったり、はがれやすくなったりします。
- 雨や日光に直接さらされるところや屋外では、ラベルがはがれやすくなったり、変色することがあります。
- 人体、生き物にラベルを貼ったり、公共の場所や他人の持ち物に許可なくラベルを貼ることはやめてください。
- 油性または水性ペンなどで書かれた上に直接ラベルを貼り付けると、インクがラベルに浸透して透けて見えるようになる場合があります。あらかじめ 2 枚重ねて貼り付けるか、濃い色のラベルを使用してください。
- 布テープなどの特殊テープカセットをご使用の際は、テープに同梱されている取扱説明書を必ずお読みいただき、注意事項を十分ご確認の上、ご使用ください。

テープの種類によっては、テープの裏紙にはがしやすいように切り込み（ハーフスリット）が入っていますので、切り込みにそってはがしてください。

「できてる！ラベル」から印刷する

本体に記憶されている「できてる！ラベル」からラベルを印刷する
48 ～ 54 ページには、「できてる！ラベル」に記憶されているたくさんのラベルが掲載されています。
「できてる！ラベル」は、あらかじめデザインされていますので、短時間でラベルを印刷することができます。

1 [できてる!ラベル]を押します。

2 [カーソル]の▲／▼を押して、言語を選択し、[確定]または[OK]を押します。
言語は、日本語、英語、中国語、韓国語、ポルトガル語から選べます。

3 [カーソル]の▲／▼を押して、カテゴリーを選択し、[確定]または[OK]を押します。

用意されているラベルをすべて見たいときは、「できてる！ラベル一覧」（➔P.48）を参照してください。

4 ひとつめのラベルのイメージが表示されます。
[カーソル]の▲／▼を押して、ラベルを選択し、[確定]または[OK]を押します。

「お気に入り」にラベルを追加するには、[十字キー]の▲／▼を押して、「お気に入り追加」を選択し、[確定]または[OK]を押します。「お気に入り」カテゴリーに、選択したラベルのイメージが登録されます。よく使うラベルイメージを登録しておくと、次に使いたいときに、すばやく簡単に表示できます。

5 **[十字キー]の▲／▼を押して、「印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。**

「できてる！ラベル」は、特定のテープ幅専用に設定されています。テープ幅は「できてる！ラベル」のカテゴリー名のあとに、かっこで記されています。
例えば、「分別・エコ・環境」カテゴリーのラベルを作成するには、18mm テープをセットしていなければなりません。セットされているテープカセットのテープ幅が、選択したレイアウトの幅と合わないと、[特殊印刷/印刷]を押したとき、エラーメッセージが表示されて、印刷できません。[キャンセル]またはいずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、正しい幅のテープカセットを入れてください。

- P-touch Update Software を使用すると、追加のラベルカテゴリーをダウンロードし、新しいラベルデザインを本体や P-touch Editor に追加することができます。
- 追加のラベルカテゴリーのダウンロード方法は、「『できてる！ラベル』をダウンロードする／ソフトウェアをアップデートする（Windows® のみ）」（➔P.55）を参照してください。

■ できてる！ラベル　一覧

カテゴリー	ラベル
オフィス（24 mmテープのみ）	捺印お願いします
	処理済み　回覧禁止
	緊急　重要
	社外秘　Confidential
	Secret　社内便
	郵便物・宅配便
	SAMPLE
	ON OFF　ON OFF

※ラベルの見栄えは、実際と異なる場合があります。

カテゴリー	ラベル
オフィス （24 mmテープのみ）	開放厳禁
	締め切り　飲用可
分別・エコ・環境 （18 mmテープのみ）	リサイクル　ゴミ箱
	燃えるゴミ
	燃えないゴミ
	ペットボトル
	ビン　カン
	紙類
	新聞・雑誌
	段ボール
	プラスチック
	乾電池
	電気を消しましょう

※ラベルの見栄えは、実際と異なる場合があります。

カテゴリー	ラベル
注意 (日本語) （24 mmテープのみ）	禁煙
	火気厳禁
	高温注意
	立ち入り禁止
	撮影禁止
	携帯電話禁止
	飲食禁止
	足元注意! 取扱注意
	われもの注意
	横積み厳禁
	ニツ折厳禁
	危険
	注意
	警告

※ラベルの見栄えは、実際と異なる場合があります。

カテゴリー	ラベル
注意 (日本語) (24 mmテープのみ)	きれいにご使用ください
	触らないでください
注意 (日・英併記) (24 mmテープのみ)	禁煙 No smoking　火気厳禁 No open flame
	駐車禁止 No parking　立入禁止 No admittance
	撮影禁止 Do not take photographs
	携帯電話使用禁止 Do not use mobile phones
	飲食禁止 Do not eat or drink here
	感電注意 Caution, electricity
	静かに Quiet please　さわるな Do not touch
注意 (英語) (24mm テープのみ)	No Smoking
	KEEP OUT!
	No Photography
	No Mobile Phones

※ラベルの見栄えは、実際と異なる場合があります。

カテゴリー	ラベル
注意 (英語) (24mm テープのみ)	NO FOOD OR DRINK!
	FRAGILE-Handle with Care / DANGER!
	Caution! / Warning!
	Please Keep Clean
	Do Not Touch
注意 (中国語) (24mm テープのみ)	禁止吸烟
	不得入内! / 禁止拍照
	禁止使用手机
	请勿饮食!
	易碎－小心轻放
	危险! / 注意!
	警告! / 请保持清洁
	请勿触摸

※ラベルの見栄えは、実際と異なる場合があります。

カテゴリー	ラベル
案内 (日本語) (24 mmテープのみ)	SALE
	営業中　準備中
	受付はこちら　ご自由に・どうぞ
	席をはずしています
	押　引　予約席
	故障中　品切れ中
案内 (英語) (24mm テープのみ)	SALE
	OPEN　CLOSED
	PUSH　PULL
	Reserved
案内 (中国語) (24mm テープのみ)	促销
	打烊　营业
	推　拉
	预定

※ラベルの見栄えは、実際と異なる場合があります。

カテゴリー	ラベル
メッセージ（日本語） (12mm テープのみ)	Best Wishes!
	Happy Birthday!
	Congratulations!
	Thank you
	Merry Christmas Good Luck!

※ラベルの見栄えは、実際と異なる場合があります。

「できてる！ラベル」をダウンロードする/ソフトウェアをアップデートする（Windows® のみ）

P-touch Update Software を使うと、本機やパソコンに、「できてる！ラベル」の新しいカテゴリーを追加でダウンロードし、P-touch Editor で印刷することができます。さらに、このツールをつかって、ソフトウェアを最新バージョンにアップデートすることもできます。

- P-touch Update Software を使うには、まず付属の CD-ROM からインストールする必要があります。
- ソフトウェアのインストール方法の詳細は、「ソフトウェアインストールガイド」を参照してください。
- P-touch Update Software を使うには、インターネットに接続している必要があります。
- 「できてる！ラベル」のデザインは編集できません。
- この説明書の掲載内容と、実際のソフトウェアは、異なる場合があります。
- P-touch Update Software をインストールすると、パソコンのデスクトップ（またはインストール時に指定した場所）に、アイコンが表示されるようになります。このアイコンをクリックするだけで、P-touch Update Software を開いて、「できてる！ラベル」の新しいデザインを見ることができます。

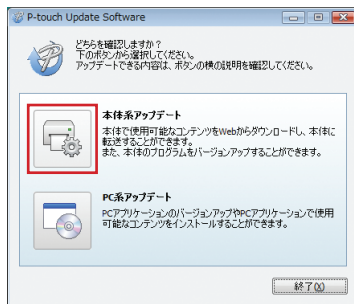
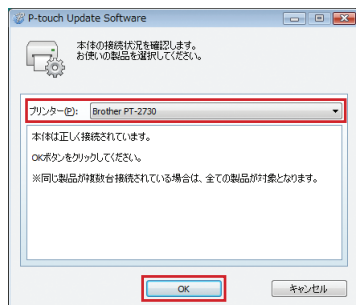
本機に「できてる！ラベル」のカテゴリーをダウンロードする

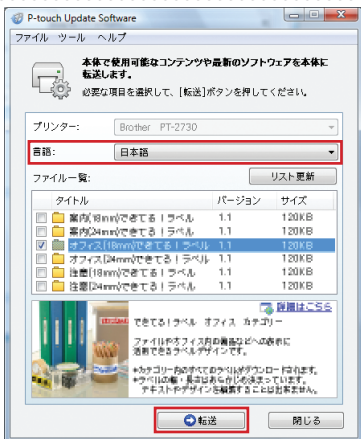
以下は Windows Vista® の例です。
以下の手順では、「XX-XXXX」の部分を、ご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。

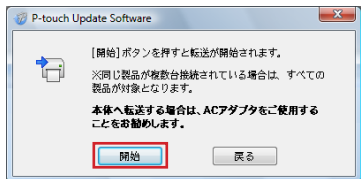
1 本機の電源を入れて、USB ケーブルを接続します。

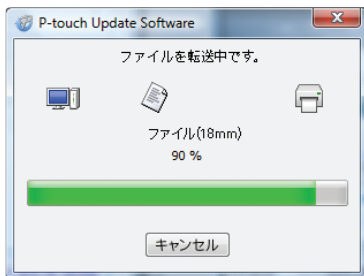
2 [P-touch Update Software］アイコンをダブルクリックします。

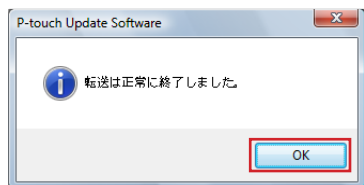
P-touch Update Software を開くには、以下の方法もあります。
スタートボタン - ［すべてのプログラム］- ［Brother P-touch］- ［P-touch Update Software］をクリックします。

3 ［本体系アップデート］アイコンをクリックします。

4 プリンターを選択し、［本体は正しく接続されています。］と表示されていることを確認して、［OK］をクリックします。

5 ［言語］を選択し、ダウンロードしたい「できてる！ラベル」やアップデートしたいソフトウェアのチェックボックスをチェックして、［転送］をクリックします。

［詳細はこちら］をクリックすると、Webページ上で、「できてる！ラベル」の具体例を見ることができます。

6 ダウンロードする内容を確認し、［開始］ボタンをクリックします。

アップデートが開始されます。

7 **ソフトウェアをダウンロードしている間、右のような画面がパソコンに表示されます。**

本機の液晶表示画面には、右のような画面が表示されます。

8 **[OK]をクリックして、ダウンロードを完了します。**

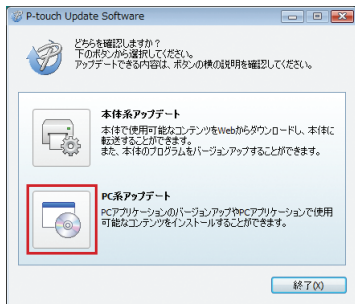
ダウンロードが完了すると、本機の表示が入力画面に戻ります。

- 「できてる！ラベル」の新しいカテゴリーをダウンロードすると、対応する「カテゴリー」に追加されます。
- 新しくダウンロードした「できてる！ラベル」のカテゴリーの末尾には、「*」が表示されます。
- ダウンロードした「できてる！ラベル」は以下の手順で削除できます。
  1. [できてる!ラベル]を押します。
  2. [カーソルキー]の▲／▼を押して、言語を選択します。
  3. [カーソルキー]の▲／▼を押して、カテゴリーを選択します。
  4. [削除]を押します。
- ダウンロードした「できてる！ラベル」が「お気に入り」に登録されている場合は、「お気に入り」からも削除されます。
- 各「カテゴリー」中の、個々のラベルを削除することはできません。
- 「新しいラベルを追加」を選択すると、「PC に接続して、P-touch Update Software を起動」というメッセージが表示されます。

P-touch Editor に「できてる！ラベル」の新しいカテゴリーをダウンロードする

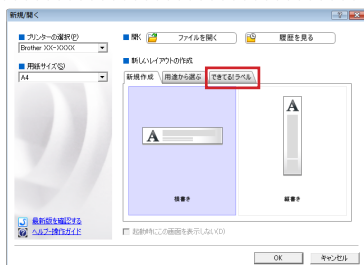
以下は Windows Vista® の例です。
以下の手順では、「XX-XXXX」の部分を、ご使用のプリンター名に置き換えてお読みください。

1 **［P-touch Update Software］アイコンをダブルクリックします。**

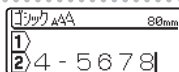
P-touch Update Software を開くには、以下の方法もあります。
スタートボタン -［すべてのプログラム］-［Brother P-touch］-［P-touch Update Software］をクリックします。

2 **［PC 系アップデート］アイコンをクリックします。**

3 **［プリンター］と［言語］を選択し、ダウンロードしたい「できてる！ラベル」をチェックして、［インストール］をクリックします。**

［詳細はこちら］をクリックすると、Web ページ上で、「できてる！ラベル」の具体例を見ることができます。

4 ダウンロードした「できてる！ラベル」は、P-touch Editor の［できてる！ラベル］タブに保存されます。

文章（テキスト）を保存する

入力した文章をファイルとして保存する方法や、保存したファイルの呼び出し、削除、印刷方法について説明します。

保存機能を使用するときは、電池をセットしておく必要があります。(➔P.19)

入力例では、文字サイズとラベル長を「自動」、カット形式を「余白あり」に設定したときのテープ長を表示しています。

ファイルに保存する

入力した文章などを最大 99 個まで本体に保存しておくことができます。保存した文章は、必要に応じて、呼び出して使用したり、直接印刷することができます。

例 入力した 山田大輔 000-1234-5678 をファイル番号 01 に保存する

1 **文章を入力します。**

ゴシック AAA 80mm
1
2 4-5678

2 **[メモリー]を押します。**

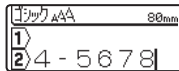
メモリメニューが表示されます。

3 **[ ]の▲ / ▼を押して、「保存」を選択し、[確定]または[OK]を押します。**

保存先画面が表示されます。

印刷
保存
呼出
削除

4 **[ ]の▲ / ▼または数字キーを押して、保存先（保存するファイル番号）を設定します。**

<保存先>
No. 01

既にファイルが保存されている場合は、ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

No. 02 <上書き>
販売企画部

5 **[確定]または[OK]を押します。**

ファイルが保存され、入力画面に戻ります。

ゴシック AAA 80mm
1
2 4-5678

既に存在するファイル番号を設定した場合は、「選択したファイルに上書きしますか？」と確認メッセージが表示され、[確定]または[OK]を押すと上書き保存されます。
[キャンセル]を押すと保存がキャンセルされます。

- 保存を途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- 1 つのファイルに最大 186 文字まで保存できます。ただし、入力行数により異なります。
- 保存される内容は、入力した文字など、スタイルで設定した各項目、枠 / ラベル長さで設定した各項目、縦・横書き設定です。余白・カットの設定も含まれます。
- 定型フォーマットで入力した文章は保存できません。

ファイルを呼び出す

保存しているファイルを呼び出して再利用することができます。

例 保存している 山田大輔 000-1234-5678 （ファイル番号 01）を呼び出す

1 メモリーを押します。

メモリメニューが表示されます。

2 の▲ / ▼を押して、「呼出」を選択し、確定またはOKを押します。

印刷
保存
呼出
削除

呼出画面が表示されます。

3 の▲ / ▼または数字キーを押して、呼び出すファイル番号を選択します。

〈呼出〉
No. 01
山田大輔 000

ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

4 確定またはOKを押します。

ゴシック AAA 39mm
1 山田大輔

入力画面に戻ります。
呼び出したファイルの文章が入力されています。

- ファイルを呼び出すと、呼び出し前に入力されていた文章およびスタイル設定情報に、呼び出したファイルの情報が上書きされます。
- 呼び出した文章の行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えている場合、特殊印刷 印刷を押すとエラーメッセージが表示されます。キャンセルまたはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、印刷可能な幅のテープカセットに交換するか、行数を減らして、再度印刷してください。

呼び出しを途中でやめるときは、キャンセルを押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。

ファイルを削除する

保存しているファイルを削除することができます。

例 保存している「山田大輔 ✆000-1234-5678」(ファイル番号 01)を削除する

1. **[メモリー]を押します。**

   メモリメニューが表示されます。

2. **[カーソルキー]の▲ / ▼を押して、「削除」を選択し、[確定]または[OK]を押します。**

   印刷
   保存
   呼出
   削除

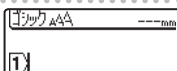
   削除画面が表示されます。

3. **[カーソルキー]の▲ / ▼または数字キーを押して、削除するファイル番号を選択します。**

   〈削除〉
   No. 01
   山田大輔 ↵ ✆00

   ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

4. **[確定]または[OK]を押します。**

   「選択したファイルを削除しますか？」という確認メッセージが表示されるので、[確定]または[OK]を押します。
   ファイルが削除され、入力画面に戻ります。

削除を途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。

ファイルを印刷する

保存しているファイルを呼び出さずに、直接印刷することができます。

例 保存している 山田大輔 ✆000-1234-5678 （ファイル番号 01）を印刷する

1 メモリーを押します。

メモリメニューが表示されます。

2 ◁▷の▲ / ▼を押して、「印刷」を選択し、確定または OK を押します。

印刷
保存
呼出
削除

印刷画面が表示されます。

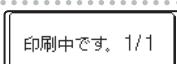
3 ◁▷の▲ / ▼または数字キーを押して、印刷するファイル番号を選択します。

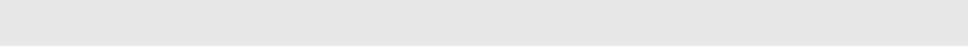
<印刷>
No. 01
山田大輔↵✆00

ファイル番号の下に、保存されている文章の内容が表示されます。

4 確定または OK を押します。

印刷中です。 1/1

ファイルが印刷され、ファイル選択画面に戻ります。

- 印刷を途中でやめるときは、キャンセルを押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- 印刷中に ON/OFF を押すと、印刷を中止し、電源が切れます。

- 印刷するファイルの文章の行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えている場合、エラーメッセージが表示されます。キャンセルまたはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、印刷可能な幅のテープカセットに交換するか、ファイルを一度呼び出し行数を減らして、再度印刷してください。
- 印刷したときに各種のエラーメッセージが表示されることがあります。「こんなメッセージがでたときは」（➔P.105）を参照して、原因を確認してください。
- 印刷中はテープ出口を手などでふさがないでください。テープづまりの原因になります。
- テープは絶対に手で引っ張らないでください。インクリボン飛び出しなど故障の原因になります。

いろいろなラベルを作る

文章やラベルのスタイルを変更したり、定型フォーマットを使って、いろいろなラベルを作る方法について説明します。

文字のスタイルを変更する

スタイルを使って、文字の書体、装飾などを変えたり、文字間や字揃えを変えたりして、いろいろな文字スタイルのラベルを作ることができます。

スタイルを押すとスタイル設定メニューが表示されます。
画面の右端に表示されるスタイルイメージを確認しながら、の▲ / ▼を使って設定項目を切り替え、の◀ / ▶を使って候補を選択します。
確定またはOKを押すとスタイルが設定されます。
スタイル設定メニューで確定またはOKを押すまでは続けて設定できますので、スタイルをまとめて設定するとこができます。

- スタイルは、文字を入力する前でも後でも設定できます。
- スタイル設定を変更しても、画面上の文字は変わりません。
- スタイルは行単位で設定を変えることもできます。（➔P.74）

■ スタイル設定一覧

設定項目	候補
書体	※ゴシック A、明朝 A
サイズ	※自動 AAA、 7pt A、9pt A、12pt A、18pt A、24pt A、36pt A、48pt A
装飾	※標準 A、太字 A、袋文字 A、影付き A、立体 A、斜体 A
字揃え	※左、中央、右、均等
文字幅	※× 1 A、× 3/2 A、× 2 A、× 1/2 A、× 2/3 A
文字間	※普通 AA、狭い AA
下線	※なし A、下線 A、取消線 A

※は初期設定値を示します。

■スタイル印刷見本

書体

書体ゴシック　書体明朝

サイズ

サイズ自動　サイズ7pt　サイズ9pt　サイズ12pt　サイズ18pt
サイズ24pt　サイズ36pt　サイズ48pt

装飾

標準　太字　袋文字　影付き
立体　斜体

字揃え

字揃え左　字揃え中央　字揃え右　字揃え均等

文字幅

×1　×3/2　×2　x1/2　x2/3

文字間

文字間普通　文字間狭い

下線

なし　下線　取消線

サイズを「自動」に設定した場合は、テープ幅にあわせて自動的にサイズが調整されます。

■ 書体を変更する

例 書体の「ゴシック」を「明朝」に変更する

販売企画部 → 販売企画部

1 文字を入力します。

2 スタイルを押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 の▲ / ▼を押して、「書体」を選択します。

4 の◀ / ▶を押して、「明朝」を選択します。

5 確定またはOKを押します。

「書体」が「明朝」に設定され、入力画面に戻ります。

スタイルガイダンスに「明朝」が表示されます。

- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセルを押します。
- スタイル候補設定時に、次候補/スペース を押すと初期設定値に戻ります。

■ サイズを変更する

例 サイズの「自動」を「7pt」に変更する

販売企画部 → 販売企画部

1 文字を入力します。

2 スタイルを押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 の▲ / ▼を押して、「サイズ」を選択します。

4 の◀ / ▶を押して、「7pt」を選択します。

5 確定またはOKを押します。

「サイズ」が「7pt」に設定され、入力画面に戻ります。

スタイルガイダンスに「7pt」が表示されます。

- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセルを押します。
- スタイル候補設定時に、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。
- 小さいサイズにするとかすれたり、つぶれたりする文字があります。
- サイズ自動は、テープ幅と行数によって印刷可能なサイズに自動的に配分され、下記の最大サイズが設定されます。

テープ幅	1 行	2 行	3 行	4 行	5 行
3.5mm	7pt				
6mm	12pt	7pt			
9mm	18pt	9pt			
12mm	24pt	12pt	7pt		
18mm	36pt	18pt	12pt	9pt	
24mm	48pt	24pt	12pt	12pt	9pt

- セットしたテープ幅に対して、大きなポイントの文字を設定すると文字サイズエラーとなり、印刷することができません。キャンセルまたはいずれかのキーを押し、エラーメッセージを消し、上記の最大サイズより小さくなるように文字サイズを設定してください。
- 複数行入力して特定の行に文字サイズを設定したときに、残りの行を自動にしておくと、残りの行は、印刷可能な最大サイズになります。行単位で文字サイズを変更する場合は、「行単位でスタイルを変更する」(➔P.74) を参照してください。

■装飾を変更する

例 装飾の「標準」を「太字」に変更する

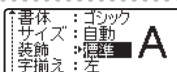
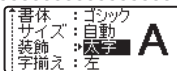
販売企画部 → **販売企画部**

1 文字を入力します。

2 スタイルを押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

3 カーソルキーの▲ / ▼を押して、「装飾」を選択します。

4 カーソルキーの◀ / ▶を押して、「太字」を選択します。

5 確定または OK を押します。

「装飾」が「太字」に設定され、入力画面に戻ります。
スタイルガイダンスに「A」が表示されます。

- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセルを押します。
- スタイル候補設定時に、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。
- 3.5mm 幅または 6mm 幅テープ使用時で入力行数が 2 行の場合には、斜体以外の装飾は無効となります。
- 縦書き設定がありの場合は、斜体の装飾は無効となります。

■字揃えを変更する

例 字揃えの「左」を「中央」に変更する

会議議事録 製品 A	→	会議議事録 製品 A

1 文字を入力します。

ゴシック 48mm
1 会議議事録
2 製品 A

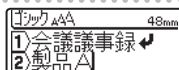
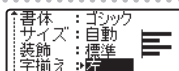
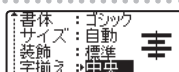
2 [スタイル]を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

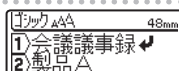
3 [カーソルキー]の▲ / ▼を押して、「字揃え」を選択します。

書体 ：ゴシック
サイズ：自動
装飾 ：標準
字揃え：左

4 [カーソルキー]の◀ / ▶を押して、「中央」を選択します。

書体 ：ゴシック
サイズ：自動
装飾 ：標準
字揃え：中央

5 [確定]または[OK]を押します。

「字揃え」が「中央」に設定され、入力画面に戻ります。

ゴシック 48mm
1 会議議事録
2 製品 A

- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、[キャンセル]を押します。
- スタイル候補設定時に、[次候補/スペース]を押すと初期設定値に戻ります。

■文字幅を変更する

例 文字幅の「× 1」を「× 1/2」に変更する

販売企画部	→	販売企画部

1 文字を入力します。

ゴシック 91mm
1 販売企画部

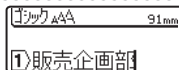
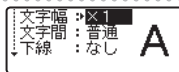
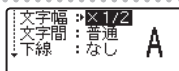
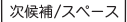
2 [スタイル]を押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

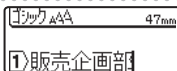
3 [カーソルキー]の▲ / ▼を押して、「文字幅」を選択します。

文字幅：× 1
文字間：普通
下線 ：なし

4 [カーソルキー]の◀ / ▶を押して、「× 1/2」を選択します。

文字幅：× 1/2
文字間：普通
下線 ：なし

5 確定または OK を押します。

「文字幅」が「× 1/2」に設定され、入力画面に戻ります。

ゴシック AAA 47mm
1 販売企画部

- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセルを押します。
- スタイル候補設定時に、次候補/スペース を押すと初期設定値に戻ります。

■文字間を変更する

例 文字間の「普通」を「狭い」に変更する

販売企画部 → 販売企画部

1 文字を入力します。

ゴシック AAA 91mm
1 販売企画部

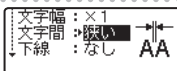
2 スタイルを押します。

スタイル設定メニューが表示されます。

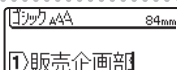
3 の▲ / ▼を押して、「文字間」を選択します。

文字幅 ：×1
文字間 ：普通
下線 ：なし

4 の◀ / ▶を押して、「狭い」を選択します。

文字幅 ：×1
文字間 ：狭い
下線 ：なし

5 確定または OK を押します。

「文字間」が「狭い」に設定され、入力画面に戻ります。

ゴシック AAA 84mm
1 販売企画部

- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセルを押します。
- スタイル候補設定時に、次候補/スペース を押すと初期設定値に戻ります。

■ 下線・取消線を設定する

例 下線の「なし」を「下線」に変更する

販売企画部 → <u>販売企画部</u>

1 文字を入力します。

ゴシック 91mm
1 販売企画部

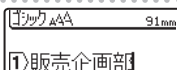
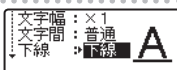
2 [スタイル]を押します。

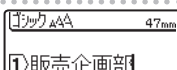
スタイル設定メニューが表示されます。

3 [カーソルキー]の▲ / ▼を押して、「下線」を選択します。

文字幅 : ×1
文字間 : 普通
下線 : なし

4 [カーソルキー]の◀ / ▶を押して、「下線」を選択します。

文字幅 : ×1
文字間 : 普通
下線 : 下線

5 [確定]または[OK]を押します。

「下線」が「下線」に設定され、入力画面に戻ります。

- スタイル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、[キャンセル]を押します。
- スタイル候補設定時に、[次候補/スペース]を押すと初期設定値に戻ります。

■ 行単位でスタイルを変更する

スタイルは行単位で設定を変えることもできます。
スタイルを変更する行にカーソルを移動し、[⇧シフト]を押しながら[スタイル]を押すと、スタイル設定メニューが表示されます。

[カーソルキー]の▲ / ▼を使って設定項目を切り替え、[カーソルキー]の◀ / ▶を使って候補を選択します。
[確定]または[OK]を押すとカーソルのある行にスタイルが設定されます。

- スタイルは、文字を入力する前でも後でも設定できます。
- スタイル設定を変更しても、画面上の文字はかわりません。
- 行単位でスタイルを変更した後、[スタイル]を押してスタイル設定メニューを表示すると、行単位で異なる設定がされている項目の候補が「＊＊＊＊」と表示されます。ここで、[カーソルキー]の◀ / ▶を使って候補を選択し直すと、文章全体に設定されますので、注意してください。

ラベルのスタイルを変更する

枠/ラベルを使って、ラベルに飾り枠を付けたり、ラベルの長さや余白を設定したりして、いろいろなデザインのラベルを作ることができます。

また、たて書きを使って、ラベルを縦書きにすることもできます。

- 枠や縦書きは、文字を入力する前でも後でも設定できます。
- 枠や縦書きを変更しても、画面上の文字はかわりません。
- 枠や縦書きは、行単位で設定を変えることはできません。

■ ラベルに枠を設定する

枠の候補と印刷サンプル

No.	メッセージ	Frame
1	角枠	
2	角枠太	
3	丸枠	
4	丸枠太	
5	表罫線	
6	ブロック1	
7	ブロック2	
8	吹出し	
9	ペン	
10	ピン	
11	スタンプ	
12	パソコン	
13	クリップ	
14	くす玉	
15	メガホン	

No.	メッセージ	Frame
16	星	
17	ビル	
18	リボン	
19	木の板	
20	飾り1	
21	飾り2	
22	飾り3	
23	飾り4	
24	飾り5	
25	飾り6	

例 枠「クリップ」を設定する

会議議事録 → 会議議事録

1 文字を入力します。

ゴシック 99mm
1 会議議事録

2 枠/ラベルを押します。

枠 / ラベル設定メニューが表示されます。

3 ▲ / ▼を押して、「枠」を選択します。

枠 : なし
ラベル長: 自動
カット形式: 余白 小

4 ◀ / ▶を押して、「クリップ」を選択します。

枠 : クリップ
ラベル長: 自動
カット形式: 余白 小

5 確定またはOKを押します。

「枠」が「クリップ」に設定され、入力画面に戻ります。
スタイルガイダンスに「わく」が表示されます。

ゴシック わく 123mm
1 会議議事録

- 枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセルを押します。
- 枠 / ラベル候補設定時に、次候補/スペースを押すと初期設定値に戻ります。
- 枠を設定すると、同じテープ幅で同じ文字サイズを設定しても、枠なしより印刷される文字サイズが小さくなる場合があります。（文字自動サイズの場合）
- 「表罫線」の場合は、改行が行の区切り、改ブロックが列の区切りになります。
- 「ブロック 1」、「ブロック 2」の場合は、改ブロックがブロックの区切りになります。

■ ラベルの長さを設定する

30 ～ 300mm の範囲で、ラベルの長さを固定値に設定できます。

1 枠/ラベルを押します。

枠 / ラベル設定メニューが表示されます。

2 ▲ / ▼を押して、「ラベル長」を選択します。

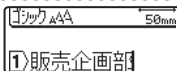
枠 : なし
ラベル長: 自動
カット形式: 余白 あり

3 ◀ / ▶または数字キーを押して、ラベル長を設定します。

枠 : なし
ラベル長: 030 mm
カット形式: 余白 あり

◀ / ▶を長押しすると 10mm 単位で変更ができます。

4 [確定]または[OK]を押します。

ラベル長が設定され、入力画面に戻ります。
スタイルガイダンスのラベル長の上部に「←→」が表示されます。

- 枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、[キャンセル]を押します。
- 枠 / ラベル候補設定時に、[次候補/スペース]を押すと初期設定値に戻ります。また、[削除]を押すと 1 桁ずつ削除されます。

- 設定したラベル長に文字が収まらない場合は、[印刷]（特殊印刷）または[プレビュー]（テープ送り&カット）を押したときに「入力データがラベル長設定を超えています。」とエラーメッセージが表示されます。[キャンセル]またはいずれかのキーを押してください。
- ラベル長設定において、設定範囲外の数値を入力した場合、「設定範囲外の数値です。」とエラーメッセージが表示されます。[キャンセル]またはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消してください。

自動サイズ縮小優先を設定する

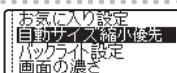
スタイル設定メニューの「サイズ」を「自動」に設定しているときに、ラベル長を固定値に設定すると、「自動サイズ縮小優先」が「サイズ優先」の場合は、文字サイズ全体を縮小して、ラベルに収めます。「自動サイズ縮小優先」が「文字幅優先」の場合は、文字の高さを優先して文字幅を 50% まで縮小し、ラベルに収めます。ただし、文字幅を 50% まで縮小しても収まらない場合は、文字幅を 50% のまま文字サイズをラベルに収まるまで縮小します。

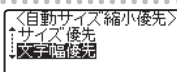
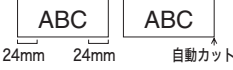
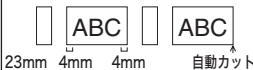
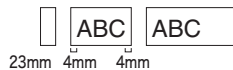
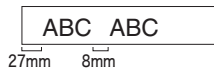
例「文字幅優先」でラベルに収める

販売企画部 → 販売企画部

1 [機能]を押します。

機能メニューが表示されます。

2 [カーソル]の▲ / ▼を押して、「自動サイズ縮小優先」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

3 [カーソル]の▲ / ▼を押して、「文字幅優先」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

「文字幅優先」が設定され、入力画面に戻ります。

- 自動サイズ縮小優先の設定を途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- 自動サイズ縮小優先の設定時に、[次候補/スペース]を押すと初期設定値（サイズ優先）に戻ります。

■ ラベルの切り方を設定する

ラベルを自動カットしない設定にしたり、ラベルの余白量を変更することができます。

布テープや強粘着テープなど本機のカッターでカットできない特殊テープを使用する場合は、枠 / ラベル設定メニューの「カット形式」を「特殊テープ」に設定して印刷してください。

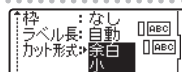
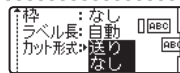
枠 / ラベル設定メニューの「カット形式」でカットと余白設定を選択することができます。

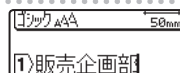
余白あり （初期設定値）	ラベルを 1 枚印刷するごとに、自動カットします。ラベルは左右 24mm の余白付きで印刷されます。	ABC ABC 24mm 24mm 自動カット
余白小	ラベルを 1 枚印刷するごとに、余白部分とラベルを自動カットします。ラベルは左右 4mm の余白付きで印刷されます。 複数枚印刷する場合は、最初の余白部分をカット後、左右 4mm の余白付きラベルを 1 枚ずつ自動カットします。	ABC ABC 23mm 4mm 4mm 自動カット
送りなし	複数枚印刷する場合、テープを節約することができる設定です。最初の余白部分をカット後、左右 4mm の余白付きラベルを 1 枚ずつ自動カットします。 最後のラベルは、テープ送りと自動カットされずにそのまま止まりますので、「テープ送り＆カット」を押してカットしてください。	ABC ABC 23mm 4mm 4mm
カットなし	複数枚印刷する場合で 1 枚ごとにラベルをカットしたくないとき、布テープや強粘着テープなど本機のカッターでカットできない特殊テープを使用する場合に設定してください。 印刷後は、テープ送りと自動カットされずに止まります。「テープ送り＆カット」を押してカットしてください。	ABC ABC 27mm 8mm
特殊テープ	• 特殊テープを使用するときに選択します。 • 布テープや強粘着テープを使用する場合は、印刷前に、「カット形式」で「カットなし」を選択します。印刷後、本機からテープカセットを取り出し、市販のハサミでテープをカットします。	ABC ABC 27mm

- 布テープや強粘着テープを使用する場合は、上の「特殊テープ」を参照してください。
- 「送りなし」と「カットなし」の場合、最後のラベルは、テープ送りと自動カットされずにそのまま止まりますので、「テープ送り＆カット」を押してカットしてください。また、布テープや強粘着テープをご使用の場合は、市販のハサミでカットしてください。

1 **枠/ラベルを押します。**

枠 / ラベル設定メニューが表示されます。

2 **カーソルキーの▲ / ▼を押して、「カット形式」を選択します。**

3 の◀ / ▶を押して、カット形式を選択します。

4 確定 または OK を押します。

カット形式が設定され、入力画面に戻ります。

- 枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセル を押します。
- 枠 / ラベル候補設定時に、次候補/スペース を押すと初期設定値に戻ります。

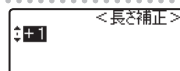
■ ラベルの長さ補正を設定する

-5 〜+ 5 の範囲で、ラベルの長さ補正を設定できます。

1 機 能 を押します。

機能設定メニューが表示されます。

2 の▲ / ▼を押して、「長さ補正」を選択します。

3 の▲ / ▼を押して、長さ補正を設定します。

4 確定 または OK を押します。

ラベルの長さ補正が設定され、入力画面に戻ります。

- 枠 / ラベル設定を途中でやめて入力画面に戻るときは、キャンセル を押します。
- 枠 / ラベル候補設定時に、次候補/スペース を押すと初期設定値（0）に戻ります。
- ラベル長さ補正では、目安としてラベル長に対して、1 段階あたりおよそ 1% 程度調整します。

■縦書きにする

縦書きにする

05 販売実績	→	05販売実績（縦書き）

1 **文章を入力します。**

ゴシック AAA 91mm
1 05販売実績

05 などの 2 桁の数字は､イラスト内の「2 桁数字」のカテゴリーから選択し､入力します。イラスト内の 2 桁数字は、2 桁の数字を 1 文字分として扱うため、数字 2 桁ともに縦書きとなります。通常の入力方法で 2 桁の数字を入力すると 1 文字ずつ縦書きとなります。

2 **たて書きを押します。**

縦書きに設定され、スタイルガイダンスに「たて」が表示されます。

ゴシック AAA たて 91mm
1 05販売実績

- たて書きを押すたびに、縦書きと横書きを交互に切り替えます。スタイルガイダンスに「たて」が表示されているときは「縦書き」、表示されていないときは「横書き」になります。
- 縦書きを設定すると斜体の装飾は無効となります。
- 縦書きは文章全体に設定され、文字ごとや行単位に設定を変えることはできません。

バーコードを使用する

バーコードラベルは、[バーコード]を使って、バーコードの規格やスタイル設定した後で、バーコードの数値を入力します。

「バーコード対応一覧」（➔P.112）を必ずお読みください。

■バーコードを設定する

バーコード設定一覧

設定項目	候補
規格	※ CODE39 C39、I-2/5 ITF、JAN13 J13、JAN8 J8、UPC-A UA、UPC-E UE、CODABAR CB
幅	※大、小
下部文字	※あり、なし
チェックデジット	※なし、あり

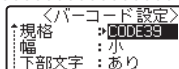
※は初期設定値を示します。

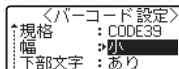
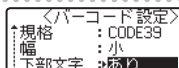
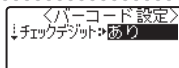
バーコードを使用するときは、はじめにバーコードの規格やスタイルを設定します。

例 規格「CODE39」、幅「小」、下部文字「あり」、チェックデジット「あり」に設定する

1 **[⇧シフト]を押しながら[バーコード]を押します。**

バーコード設定メニューが表示されます。

2 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「規格」を選択し、[カーソル]の◀ / ▶を押して、「CODE39」を選択します。**

3 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「幅」を選択し、[カーソル]の◀ / ▶を押して、「小」を選択します。**

4 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「下部文字」を選択し、[カーソル]の◀ / ▶を押して、「あり」を選択します。**

5 **[カーソル]の▲ / ▼を押して、「チェックデジット」を選択し、[カーソル]の◀ / ▶を押して、「あり」を選択します。**

〈バーコード設定〉
チェックデジット:あり

6 確定または OK を押します。

バーコード設定が完了し、入力画面に戻ります。

- バーコード設定を途中でやめるときは、キャンセルを押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- バーコード候補設定時に、 次候補/スペース を押すと初期設定値に戻ります。

■ バーコードを入力する

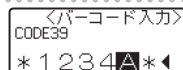
バーコードを入力するときは、はじめにバーコードの規格やスタイルを設定しておきます、

例 規格「CODE39」、幅「小」、下線文字「あり」、チェックデジット「あり」でバーコード「1234」を入力する

1 バーコードを押します。

バーコード入力メニューが表示されます。

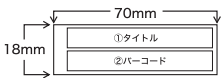
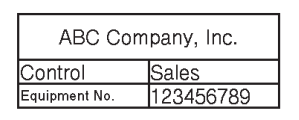
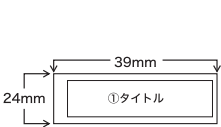
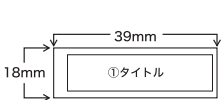
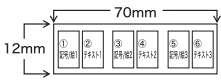
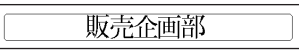
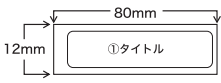
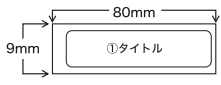
2 数字キーを押して、「1234」を入力します。

<バーコード入力>
CODE39
1234A

3 確定または OK を押します。

バーコードが入力され、入力画面に戻ります。

「C39」が表示されます。

ゴシック 57mm

バーコード入力を途中でやめるときは、キャンセルを押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。

定型フォーマットを使う

[定型]を押して表示される定型メニューから、あらかじめ内蔵されたフォーマットを使って、いろいろなレイアウトのラベルを作ることができます。
フォーマットには、ファイル背やCD/DVDなどの「用途別ラベルフォーマット」、テープ長さがフリーの「フリーラベルフォーマット」の2種類があります。

■用途別フォーマットのラベルを作る

用途別ラベルフォーマット一覧

フォーマット候補	印刷サンプル	レイアウト
管理ラベル1	ABC Compan,Inc / *0001*	70mm × 18mm ①タイトル ②バーコード
管理ラベル2	ABC Company, Inc. / Control / Sales / Equipment No. / 123456789	58mm × 24mm ①タイトル ②テキスト1 ③テキスト2 ④タイトル3 ⑤タイトル4
ケーブル1	7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23	39mm × 24mm ①タイトル
ケーブル2	7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23 7A-B23	39mm × 18mm ①タイトル
ケーブル3	C-A11 / CA-12 / CA-13	70mm × 12mm ①記号/絵1 ②テキスト1 ③記号/絵2 ④テキスト2 ⑤記号/絵3 ⑥テキスト3
ファイル小12mm幅	販売企画部	80mm × 12mm ①タイトル
ファイル小9mm幅	販売企画部	80mm × 9mm ①タイトル

フォーマット候補	印刷サンプル	レイアウト
ファイル背 24mm 幅	販売企画部	200mm / 24mm / ①タイトル
ファイル背 18m 幅	販売企画部	200mm / 18mm / ①タイトル
ファイル見出し	販売企画部 商品管理①	28mm / 24mm / ①タイトル / ②タイトル
CD/DVD1	新商品プレゼン資料　— 販売戦略会議 —	113mm / 6mm / ①記号/絵 / ②タイトル
CD/DVD2	My Favorite Music	113mm / 3.5mm / ①タイトル
SD メモリーカード	ISO取得資料 経営企画部 ㊙社外秘	25mm / 12mm / ①タイトル / ②コメント1 / ③コメント2
メモリースティック ™	製品A　満足度調査 〈調査資料と分 析〉 実施日:'04年12 月	32mm / 12mm / ①タイトル / ②コメント1 / ③コメント2
スマートメディア ™	予算管理① ▶BACK　UP	25mm / 9mm / ①タイトル / ②コメント
コンパクトフラッシュ ™	親睦旅行 ◆奈良の吉野桜◆ H15年 春	35mm / 24mm / ①タイトル / ②コメント1 / ③コメント2
VHS ビデオ	欧州チャンピオンズリーグ　120分 標準 決勝トーナメント　2005/02	140mm / 18mm / ①記号/絵 / ②タイトル / ③コメント / ④録画時間 / ⑤標準/3倍 / ⑥録画日
8mm ビデオ	チャリティーゴルフ大会　120分 ブラザーゴルフ倶楽部　'05年4月	73mm / 9mm / ①記号/絵 / ②タイトル / ③コメント / ④録画時間 / ⑤録画日

フォーマット候補	印刷サンプル	レイアウト
Mini DV	あやか 成長の記録 H15年1月~12月	42mm 9mm ①タイトル ②録画日

※スマートメディア ™ は株式会社東芝の商標です。
※メモリースティック ™ はソニー株式会社の商標です。
※コンパクトフラッシュ ™ はサンディスク株式会社の商標です。

用途別ラベルフォーマット候補画面の見方

① カーソル選択マーク

の▲ / ▼を押して、フォーマット候補の切り替えができることを示します。

② フォーマット候補の名称

③ フォーマットのレイアウト略図

④ テープ幅とテープの長さ

用途別フォーマットのラベルを作る

例 用途別フォーマット「CD/DVD1」のラベルを作る

新商品プレゼン資料　― 販売戦略会議 ―

1 6mm 幅のテープカセットをセットします。

2 定型を押します。

定型メニューが表示されます。

3 の▲ / ▼を押して、「用途別ラベル作成」を選択し、確定または OK を押します。

用途別ラベル作成
フリーラベル作成

フォーマット候補選択画面が表示されます。

4 の▲ / ▼を押して、「CD/DVD1」を選択し、確定または OK を押します。

CD/DVD1
6mm×113mm

書式設定画面が表示されます。

5 の▲ / ▼を押して、「書体」を選択し、の◀ / ▶を押して、「明朝」を選択します。

〈書式〉
書体　:明朝
たて書:しない　A

6 の▲ / ▼を押して、「たて書」を選択し、の◀ / ▶を押して、「しない」を選択します。

〈書式〉
書体　:明朝
たて書:しない ABC

7 確定または OK を押します。

「1シンボル」の入力画面が表示されます。

8 イラスト「◎」を入力し、の▼、改行、確定または OK を押します。

1記号／絵

「2タイトル」の入力画面が表示されます。

イラストの入力方法は、通常のイラスト入力操作と同じです。（➔P.32）

9 「新商品プレゼン資料　ー販売戦略会議ー」と入力し、確定または OK を押します。

2タイトル
販売戦略会議ー

メニュー選択画面が表示されます。

- 入力方法は通常の文字入力操作と同じです。
- 「2タイトル」の入力画面で、確定または OK を押すまでは、の▲ / ▼および 改行 を押して、入力画面を切り替えて編集し直すことができます。
- 入力画面で全文削除を押すと「定型内の文章をすべて削除しますか？」と表示されます。削除する場合は確定または OK を、削除しない場合はキャンセルを押します。

10 [↕]の▲ / ▼を押して、「印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

印刷
文章編集
保存
終了

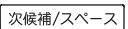
「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。
印刷が終了するとメニュー選択画面に戻ります。

印刷中です。 1/1

- [特殊印刷 印刷]を押しても印刷できます。
- 同じラベルを複数枚印刷する場合は、[⇧シフト]を押しながら[特殊印刷 印刷]を押します。(➔P.43)

11 [↕]の▲ / ▼を押して、「終了」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

印刷
文章編集
保存
終了

入力画面に戻ります。

- 同じラベルを続けて印刷する場合は、[↕]の▲ / ▼を押して、「印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。
- ラベルを保存する場合は、[↕]の▲ / ▼を押して、「保存」を選択し[確定]または[OK]を押します。
  保存先を設定し、[確定]または[OK]を押します。
- 印刷したラベルを修正したり、内容を変更する場合は、[↕]の▲ / ▼を押して、「文章編集」を選択し、[確定]または[OK]を押します。書式設定画面に戻りますので、手順 5 以降の操作を繰り返します。入力したテキストは、記憶されています。
- 複数枚印刷、連番印刷、ミラー印刷などの特殊印刷を行う場合は「特殊印刷」を選択し、使用したい機能を選択して[OK]または[確定]を押してください。

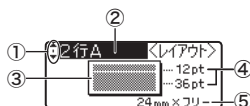
- フォーマットごとに定められたテープ幅と違うテープカセットがセットされている場合は、印刷を実行すると、「9mm テープカセットを装着してください。」などのエラーメッセージが表示されます。[キャンセル]またはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、指定されたテープ幅のテープカセットに交換し、再度印刷をしてください。
- 入力文字数が、定められた文字数を超えている場合は、文字入力後、[確定]または[OK]を押すと「入力可能文字数を超えています。」とエラーメッセージが表示されます。[キャンセル]またはいずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字数を減らしてください。
- 用途別フォーマットでは[スタイル]による設定、[枠/ラベル]による設定、および[メモリー]による保存はできません。

- 用途別ラベルの作成を途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- 定型メニュー、フォーマット候補選択画面、書式設定画面、メニュー選択画面で、[次候補/スペース]を押すと初期設定値に戻ります。

■ フリーフォーマットのラベルを作る

フリーラベルフォーマット一覧

フォーマット候補	印刷サンプル	レイアウト
2行A	営業第2課 田中まゆみ	9〜24mm フリー ①1行目 ②2行目
2行B	省エネ節電中 ☞電源OFFを忘れずに	9〜24mm フリー ①1行目 ②2行目
2行C	【取引先管理ファイル】 ▶ア行〜ナ行	18〜24mm フリー ①1行目 ②2行目
2行D	型名…PT−XXXX 黒文字/白ベース	18〜24mm フリー ①1行目 ②2行目
3行	〒467−8562 名古屋市瑞穂区河岸1−1−1 ブラザー工業(株) 御中	12〜24mm フリー ①1行目 ②2行目 ③3行目
1行+2行	◎PT−XXXX ラベルライター 管理No.▶A00001	6〜12mm フリー ①左 ②右1行目 ③右2行目
1行+2行A	受付 INFORMATION 整理券をお取り下さい	18〜24mm フリー ①左 ②右1行目 ③右2行目
1行+2行B	回覧 席を外している方は後で! 庶務課	18〜24mm フリー ①左 ②右1行目 ③右2行目
1行+3行	創 WEBページの事ならー 創WEBデザイン工房 http://www.****.co.jp	18〜24mm フリー ①左 ②右1行目 ③右2行目 ④右3行目
1行+4行	No.05 デスクトップパソコン 購入日:XXXX/12/01 管理番号:2001-005 管理部門:購買部 購買G	18〜24mm フリー ①左 ②右1行目 ③右2行目 ④右3行目 ⑤右4行目
1行+1行	持出禁止 返却して下さい	9〜24mm フリー ①左 ②右

フリーラベルフォーマット候補画面の見方

① カーソル選択マーク
[ ]の▲ / ▼を押して、フォーマット候補の切り替えができることを示します。

② フォーマット候補の名称

③ フォーマットのレイアウト略図

④ 行ごとの文字サイズ

⑤ テープ幅とテープの長さ

フリーフォーマットのラベルを作る

例 フリーフォーマット「2 行 A」のラベルを作る

営業第2課
田中まゆみ

1 24mm 幅のテープカセットをセットします。

2 [定型]を押します。

定型メニューが表示されます。

3 [ ]の▲ / ▼を押して、「フリーラベル作成」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

用途別ラベル作成
フリーラベル作成

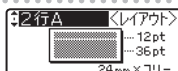
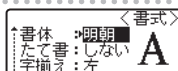
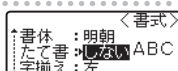
テープ幅選択画面が表示されます。

4 [ ]の▲ / ▼を押して、「24mm」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

24mm <テープ幅>
18mm
12mm
9mm
6mm

フォーマット候補選択画面が表示されます。

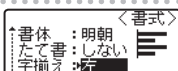
5 [ ]の▲ / ▼を押して、「2 行 A」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

書式設定画面が表示されます。

6 [ ]の▲ / ▼を押して、「書体」を選択し、[ ]の◀ / ▶を押して、「明朝」を選択します。

7 [ ]の▲ / ▼を押して、「たて書」を選択し、[ ]の◀ / ▶を押して、「しない」を選択します。

8 [カーソルキー]の▲/▼を押して、「字揃え」を選択し、[カーソルキー]の◀/▶を押して、「左」を選択します。

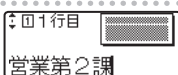
〈書式〉
書体　：明朝
たて書：しない
字揃え：左

9 [カーソルキー]の▲/▼を押して、「枠」を選択し、[カーソルキー]の◀/▶を押して、「なし」を選択します。

〈書式〉
枠　　：なし

10 [確定]または[OK]を押します。

「1 1行目」の入力画面が表示されます。

11 「営業第２課」と入力し、[カーソルキー]の▼、[改行]、[確定]または[OK]を押します。

1 1行目
営業第２課

「2 2行目」の入力画面が表示されます。

入力方法は通常の文字入力操作と同じです。

12 「田中まゆみ」と入力し、[確定]または[OK]を押します。

メニュー選択画面が表示されます。

2 2行目
田中まゆみ

- 「2 2行目」の入力画面で、[確定]または[OK]を押すまでは、[カーソルキー]の▲/▼および[確定]を押して、入力画面を切り替えて編集し直すことができます。
- 入力画面で[全文削除]を押すと「定型内の文章をすべて削除しますか？」と表示されます。削除する場合は[確定]または[OK]を、削除しない場合は[キャンセル]を押します。

13 [カーソルキー]の▲/▼を押して、「印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

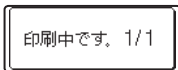
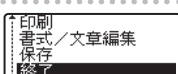
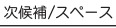
印刷
書式／文章編集
保存
終了

「印刷準備中です。」→「印刷中です。」と表示されます。
印刷が終了するとメニュー選択画面に戻ります。

印刷中です。 1/1

- [特殊印刷 印刷]を押しても印刷できます。
- 同じラベルを複数枚印刷する場合は、[シフト]を押しながら[特殊印刷 印刷]を押します。（➔P.43）

14 [カーソルキー]の▲/▼を押して、「終了」を選択し、[確定]または[OK]を押します。

印刷
書式／文章編集
保存
終了

入力画面に戻ります。

- 同じラベルを続けて印刷する場合は、[↑↓←→]の▲ / ▼を押して、「印刷」を選択し、[確定]または[OK]を押します。
- ラベルを保存する場合は、[↑↓←→]の▲ / ▼を押して、「保存」を選択し[確定]または[OK]を押します。
  保存先を設定し、[確定]または[OK]を押します。
- 印刷したラベルを修正したり、内容を変更する場合は、[↑↓←→]の▲ / ▼を押して、「文章編集」を選択し、[確定]または[OK]を押します。書式設定画面に戻りますので、手順 6 以降の操作を繰り返します。入力したテキストは、記憶されています。
- 別のレイアウトに変更する場合は、[↑↓←→]の▲ / ▼を押して、「レイアウト変更」選択し、[確定]または[OK]を押します。フォーマット候補選択画面に戻りますので、手順 5 以降の操作を繰り返します。入力したテキストは、記憶されています。
- 複数枚印刷、連番印刷、ミラー印刷などの特殊印刷を行う場合は「特殊印刷」を選択し、使用したい機能を選択して[OK]または[確定]を押してください。

- フォーマットごとに定められたテープ幅と違うテープカセットがセットされている場合は、印刷を実行すると、「9mm テープカセットを装着してください。」などのエラーメッセージが表示されます。[キャンセル]またはいずれかのキーを押して、エラーメッセージを消し、指定されたテープ幅のテープカセットに交換し、再度印刷をしてください。
- 入力文字数が、定められた文字数を超えている場合は、文字入力時に「入力可能文字数を超えています。」とエラーメッセージが表示されます。[キャンセル]またはいずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字数を減らしてください。
- フリーフォーマットでは[スタイル]による設定、[枠/ラベル]による設定、および[メモリー]による保存はできません。

- フリーラベルの作成を途中でやめるときは、[キャンセル]を押すごとに 1 つ前の画面に戻ります。
- 定型メニュー、テープ幅選択画面、フォーマット候補選択画面、書式設定画面、メニュー選択画面で、[次候補/スペース]を押すと初期設定値に戻ります。

日時機能を使う

画面上で、日時を入れたい場所にカーソルをおき、日時挿入を押すと、ラベルに日時表示を入れることができます。

■ 時計設定

時計設定で設定した日時は、画面上に表示することができます。
また、日時機能を使うと、ラベル上にお好みの形式で日時を追加することもできます。

1 機能を押して設定メニューを表示し、カーソルキーの▲／▼を押して「時計設定」を選択して、確定またはOKを押します。

「時計設定」画面が表示されます。

2 カーソルキーの▲／▼を押して、現在の年、月、日、時、分を設定します。次の設定項目に移動するには、◀ / ▶を押します。

数字キーを使って入力することもできます。

3 確定またはOKを押して、設定を確定します。

- 前の手順に戻る場合は、キャンセルを押します。
- 設定を初期値に戻す場合は、次候補/スペースを押します。
- 時計は、時計設定が確定された時点から動き始めます。
- 時計設定のバックアップのため、AC アダプターを接続していないときは、単 3 アルカリ乾電池を使用してください。

■ 日時形式設定

さまざまな形式の日時表示を選んで、ラベルに入れることができます。
(詳細は、「表示形式の切替」(➔P.15) を参照してください。)

1 機能を押して、設定メニューを表示します。
カーソルキーの▲／▼を押して「日時形式」を選択し、確定またはOKを押します。

「日時形式」画面が表示されます。

2 カーソルキーの▲／▼を押して、「日付」か「時刻」を選択し、◀ / ▶を押して、形式を選択します。

3 確定またはOKを押して、設定を確定します。

- 前の手順に戻る場合は、キャンセルを押します。
- 設定を初期値に戻す場合は、次候補/スペースを押します。
- 用意されている日時形式については、次の「日時形式」一覧を参照してください。

日時形式

設定項目	候補
日付	Y4/M2/D2
	Y2/M2/D2
	Y4.M2.D2
	Y2.M2.D2
	Y4 年 M1 月 D1 日
	’ Y2 年 M1 月 D1 日
時刻	h2:m2 n1
	h2:m2
	23 時 59 分

「候補」として表示される日時の内容は、サンプルです。形式を選択すると、実際に時計設定で設定されている日時が、選択した形式で表示されます。

■ 日時印刷設定

「印刷設定」

ラベルに追加して印刷する日時について、日時挿入を押した時点の日時とするか、特殊印刷 印刷を押した時点の日時とするかを選択できます。

1 **機能を押して、設定メニューを表示します。**
カーソルキーの▲／▼を押して「日時印刷設定」を選択し、確定またはOKをを押します。

2 **カーソルキーの▲／▼を押して「印刷設定」を選択し、◀ / ▶を押して、「印刷時」あるいは「入力時」を選択します。**

3 **確定またはOKを押して、設定を確定します。**

- 前の手順に戻る場合は、キャンセルを押します。
- 設定を初期値に戻す場合は、次候補/スペース を押します。
- 設定の詳細については、次の「日時印刷設定：印刷設定」一覧を参照してください。

日時印刷設定：印刷設定

設定項目	候補	説明
印刷設定	印刷時	日時挿入を押すと、文字入力画面のカーソル位置に、時計のアイコンが挿入されます。 特殊印刷 印刷を押したときには、画面中の時計アイコンの場所に、印刷時点の日時が印刷されます。
	入力時	日時挿入を押すと、文字入力画面のカーソル位置に、入力時点の日時が挿入されます。 特殊印刷 印刷を押したときには、画面に表示されている日時がそのまま印刷されます。

「印刷設定」として「印刷時」を設定し、日時挿入を押してテキストに時計アイコンが追加されている場合で、そのアイコンにどの設定が適用されているか確認したいときは、時計アイコンの前にカーソルを移動し、日時挿入を押します。

■形式

ラベルに日時を追加する際に、どの情報を入れるかを選択することができます。
４つの選択肢（日付のみ、日付＆時刻、時刻のみ、時刻＆日付）があります。

1 **機能を押して、設定メニューを表示します。**
十字キーの▲／▼を押して「日時印刷設定」を選択し、確定またはOKを押します。

2 **十字キーの▲／▼を押して「形式」を選択し、◀ / ▶を押して、お望みの形式を選択します。**

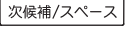
3 **確定またはOKを押して、設定を確定します。**

- 前の手順に戻る場合は、キャンセルを押します。
- 設定を初期値に戻す場合は、次候補/スペース を押します。
- 設定の詳細については、下記の「日時印刷設定：形式」一覧を参照してください。

日時印刷設定：形式

設定項目	候補	説明
形式	日付のみ	日付のみが印刷されます。
	日付＆時刻	日付と時刻が印刷されます。
	時刻のみ	時刻のみが印刷されます。
	時刻＆日付	時刻と日付が印刷されます。

■ 日時加算

「日時印刷設定」機能を使用するときに、未来の日時を使うか、現在の日時を使うかを選ぶことができます。

1 機能を押して、設定メニューを表示します。
▲/▼を押して「日時印刷設定」を選択し、確定またはOKを押します。

2 ▲/▼を押して「日時加算」を選択し、◀ / ▶を押して、「する」を選択して、確定またはOKを押します。

「日時加算」画面が表示されます。

3 ▲/▼を押して、年、月、週、日、時、分について、加算する値を設定します。次の入力項目へ移りたいときには、◀ / ▶を押します。

数字キーを使って入力することもできます。

4 確定またはOKを押して、設定を確定します。

- 前の手順に戻る場合は、キャンセルを押します。
- 設定を初期値に戻す場合は、次候補/スペースを押します。
- 設定の詳細については、下記の「日時印刷設定：日時加算」一覧を参照してください。

日時印刷設定：日時加算

設定項目	候補	説明
日時加算	する	「日時加算」設定で選択した値にしたがって、日時が加算されます。
	しない	現在の日時が印刷されます。

P-touch Editor を使用する

同梱の CD-ROM に収録されている P-touch Editor をインストールすると、バーコード印刷や画像の取り込みなど表現豊かなオリジナルデザインのラベルを作成できます。
P-touch Editor の詳しいインストール方法については、同梱のソフトウェアインストールガイドをご覧ください。

長くお使いいただくために

お手入れのしかたや、消耗品の手配のしかた、困ったときの解決方法など、長くお使いいただくための情報について説明します。

お手入れのしかた

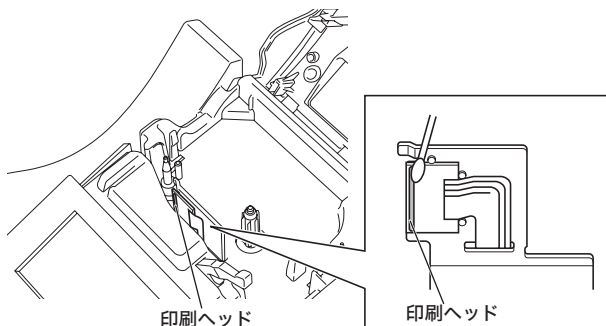
お手入れするときは、必ず本体の電源を切ってください。

■本体外観の汚れ

本体外観の汚れ・ほこりは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れのひどいときは、水でぬらして固くしぼった布で拭き取ってください。

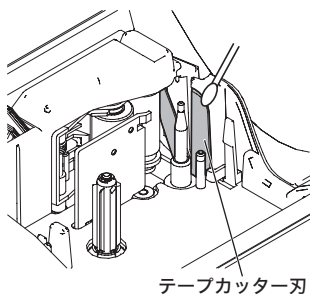
ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤・薬剤などは使用しないでください。ケースが変形したり、表面が傷んだりする恐れがあります。

■印刷ヘッドの汚れ

印刷した文字がかすれたり欠けたりするときは、印刷ヘッドが汚れている可能性があります。別売の専用ヘッドクリーニングカセット（TZ-CL4）を使用するか、市販の綿棒で印刷ヘッドを軽く拭いてください。

印刷ヘッドに直接手を触れないでください。

■テープカッター刃の汚れ

テープをカットし続けると、テープの粘着材がカッター刃に付着して、切れ味が悪くなったり、テープづまりを起こしたりする可能性があります。1年に1度程度、市販の綿棒にアルコールをつけてカッター刃を拭いてください。

カッター刃に直接手を触れないでください。けがをする危険があります。

消耗品を手配する

■消耗品・別売品のご紹介

●ラミネートテープ（テープの長さ 8 m）

透明フィルムで表面を保護するラミネート加工したテープです。文字をこすったり水にぬらしても、消えたりにじんだりしません。

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm	9 mm	6 mm
黒	透明	TZ-151	TZ-141	TZ-131	TZ-121	TZ-111
	白	TZ-251	TZ-241	TZ-231	TZ-221	TZ-211
	赤	TZ-451	TZ-441	TZ-431	TZ-421	
	青	TZ-551	TZ-541	TZ-531	TZ-521	
	黄	TZ-651	TZ-641	TZ-631	TZ-621	TZ-611
	緑	TZ-751	TZ-741	TZ-731	TZ-721	
	透明（ツヤ消し）			TZ-M31		
	白（ツヤ消し）	TZ-M251				
赤	透明			TZ-132		
	白	TZ-252	TZ-242	TZ-232	TZ-222	
青	透明			TZ-133		
	白	TZ-253	TZ-243	TZ-233	TZ-223	
金	黒	TZ-354	TZ-344	TZ-334		
白	透明		TZ-145	TZ-135		
	黒	TZ-355	TZ-345	TZ-335	TZ-325	
希望小売価格		1,680 円		1,260 円		

●ラミネートテープ／３本セット（テープの長さ各５m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	白（2 本）	12 mm	TZ-31V3
	黄（1 本）		
希望小売価格			2,100 円

●ラミネートテープ／おしゃれテープ（テープの長さ 5 m）

ツヤ消しで、おしゃれな色のテープです。「デコラベル」「できてる！ラベル」の作成に最適です。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
白	ライムグリーン	12 mm	TZ-MQG35
	ベリーピンク		TZ-MQP35
	ライトグレー		TZ-MQL35
	サテンゴールド		TZ-MQ835
金	サテンシルバー		TZ-MQ934
希望小売価格			1,260 円

●ラミネートテープ／おしゃれテープ 3 本セット（テープの長さ各 5 m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
白	ライムグリーン	12 mm	TZ-Q35V3
	ベリーピンク		
	ライトグレー		
希望小売価格			2,980 円

●強粘着ラミネートテープ（テープの長さ 8 m）

従来のテープに比べ接着力を高め、貼り付け性能を向上させたものです。

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm	9 mm	6 mm
黒	白	TZ-S251	TZ-S241	TZ-S231	TZ-S221	TZ-S211
希望小売価格		1,680 円		1,260 円		

●ラミネートテープ／フレキシブル ID テープ（テープの長さ 8 m）

ネットワークの配線や電源コードなどに巻き付けて使用できるラミネートテープです。

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm	9 mm
黒	白	TZ-FX251	TZ-FX241	TZ-FX231	TZ-FX221
	黄	TZ-FX651	TZ-FX641	TZ-FX631	TZ-FX621
希望小売価格		1,890 円		1,470 円	

●ラミネートテープ／メタリック（テープの長さ 8 m）

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm
黒	銀（ツヤ消し）	TZ-M951	TZ-M941	TZ-M931
希望小売価格		1,890 円		1,470 円

●ラミネートテープ／蛍光（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm
黒	蛍光オレンジ	TZ-B51	TZ-B41	TZ-B31
	蛍光黄	TZ-C51		TZ-C31
希望小売価格		1,680 円		1,260 円

●ラミネートテープ／ディズニーキャラクター（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	ミッキー＆ミニーピンク	12 mm	TZ-DP31
	ベビーミッキーイエロー		TZ-DL31
	ベビーミッキーブルー		TZ-DB31
	プーさんイエロー		TZ-DY31
	プーさんホワイト		TZ-DW31
	ベビープーイエロー		TZ-DH31
希望小売価格			1,260 円

●ラミネートテープ／ハローキティキャラクターテープ（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	ハローキティホワイト	12 mm	TZ-HW31
希望小売価格			1,260 円

●ラミネートテープ／スヌーピーキャラクターテープ（テープの長さ 5 m）

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	スヌーピーブルー	12 mm	TZ-UB31
	スヌーピーピンク		TZ-UP31
希望小売価格			1,260 円

●ノンラミネートテープ（テープの長さ 8 m）

文字の色	テープの色	24 mm	18 mm	12 mm
黒	白	TZ-N251	TZ-N241	TZ-N231
希望小売価格		1,470 円		1,050 円

●ノンラミネートテープ／ 3.5mm テープ（テープの長さ 8 m）

幅の狭いところや細い部分など貼るスペースが限られている場合に適した極細タイプのテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	白	3.5 mm	TZ-N201
希望小売価格		1,050 円	

●布（ファブリック）テープ（テープの長さ 3 m）

アイロンを使用して、衣類に布製のラベルを簡単に貼り付けることができます。

文字の色	テープの色	18mm	12mm
青	白	TZ-FA4	TZ-FA3
	ピンク		TZ-FAE3
	ブルー		TZ-FA53
	イエロー		TZ-FA63
希望小売価格		1,680 円	1,260 円

●セキュリティテープ（テープの長さ 8 m）

いったん貼り付けたテープをはがすと、テープが破壊されてチェック模様が浮き出る、改ざん防止のためのテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
黒	白	18 mm	TZ-SE4
希望小売価格			2,730 円

●ヘッドクリーニングテープ（約 100 回分）

印刷ヘッドの汚れをクリーニングするテープです。

文字の色	テープの色	テープ幅	品名
		18 mm	TZ-CL4
希望小売価格			1,470 円

※ 本機には上記 TZ-CL4 をお使いください。12mm 幅の TZ-CL3 では、印刷ヘッドを十分にクリーニングすることができません。

特殊テープをご使用の際は、テープに同梱されている取扱説明書を必ずお読みください。注意事項を充分ご確認の上ご使用ください。
本書記載のテープカセットの種類は、予告なく変更することがあります。

※表示価格はすべて希望小売価格（税込）です。
（消費税 5% を含んだ希望小売価格で表示しております。2011 年 6 月現在）

※テープカセットは、エコマークを取得した新仕様に順次切り替えを行っております。
ブラザーでは、環境対応活動の一環として、テープカセットを再生プラスチック 60% 以上使用したものに変更し、エコマークを取得しております。

■ 消耗品の注文方法

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

- 消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブにてインターネット、電話、FAX によるご注文も承っております。
- FAX にてご注文される場合は、➔P.104 のご注文シートを拡大コピーしてご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。3,000 円未満の場合は 350 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）配送料は変更になる場合があります。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞　・・・・ご注文後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

＜銀行前振込・郵便前振替＞　・・・・ご入金確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込み下さい）
※ 振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞　・・・・カード番号確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

ご注文先

ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブ
インターネット　：http://direct.brother.co.jp/
フリーダイヤル　：0120-118-825
（土・日・祝祭日、長期休暇を除く 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時）
FAX　：052-825-0311

携帯電話サイトからもご注文いただけます。右上の QR コードを読み取ってアクセスしてください。

＜銀行前振込＞
　振込先銀行　：三井住友銀行 上前津（カミマエヅ）支店　普通　6428357
　口座名義　：ブラザー販売株式会社
＜郵便前振替＞
　振替口座番号　：00860-1-27600
　加入者名　：ブラザー販売株式会社

■ ご注文シート

ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブ行
FAX：052-825-0311　TEL：0120-118-825

お客様ご住所　〒

お名前　　TEL　　FAX

お支払い方法　銀行前振込・郵便前振替・代引き・カード
カード種類　① VISA　② JCB　③ UC　④ DINERS　⑤ CF　⑥ Master　⑦ JACCS

カード NO.

有効期限　　年　　月　　カード名義人名

品　名	テープ幅（mm）	文字の色	テープの色	単価（円）（税込）	ご注文数量（本）	金額（円）（税込）
TZ-						
合計数量						
					送料	
					合計	

※ 品名、テープ幅、文字色、テープ色、単価は、➔P.99 ～ 102 の「消耗品・別売品のご紹介」をご確認の上、ご記入ください。「消耗品･別売品のご紹介」の表示価格は、希望小売価格（税込）です。（消費税 5%を含んだ希望小売価格で表示しております。2011 年 6 月現在）

※ 必要な場合は恐れいりますが、このページをコピーで拡大してお使い下さい。

困ったときには

■初期化（リセット）する

本体に保存されていたデータの内容を、購入時の状態（初期状態）に戻したい場合、または、表示が乱れて正常な動作が行われない場合は、内部メモリの初期化を行ってください。

初期化を行うと、入力した文章、保存したファイルなどが全て消去されます。初期化してもよいか充分に確認してから操作してください。

ダウンロードしたファイル以外を初期化したい場合

1 電源を切った状態で、[⇧シフト]と[R た]を押しながら[ON/OFF]を押します。

[⇧シフト]と[R た]と[ON/OFF]を同時に押してください。[ON/OFF]を先に離したあと、残りのキーを離してください。

2 入力画面が表示され、初期化が終了します。

購入時の状態 (初期状態) に戻したい場合

1 電源を切った状態で、[⇧シフト]と[削除]を押しながら[ON/OFF]を押します。

[⇧シフト]と[削除]と[ON/OFF]を同時に押してください。[ON/OFF]を先に離したあと、残りのキーを離してください。

2 入力画面が表示され、初期化が終了します。

■こんなメッセージがでたときは

メッセージ	原因と対処
電池残量が少なくなりました。	電池の残量が少なくなると、印刷後にこのメッセージが表示されます。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、電源 OFF 後、電池交換、または、AC アダプターを本機に接続して、印刷を行ってください。
電池を交換してください。	電池残量がなくなると、印刷後にこのメッセージが表示されます。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、電源 OFF 後、電池交換、または、AC アダプターを本機に接続して、印刷を行ってください。
電池を確認してください。	電源 OFF 後、電池の種類、電池の向き、消耗した電池を使用していないか確認してください。
ACアダプタの種類が違います。	専用アダプター以外のアダプターを使用しています。必ず、付属の専用アダプターを使用してください。
カッターエラーです。	カッターが正常に動作していない可能性があります。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、電源を入れ直してから、再度印刷を行ってください。パソコンと接続して使用している場合も同様です。

メッセージ	原因と対処
データが入力されていません。	文字やイラストなど入力画面に何も入力されていません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字やイラストなどを入力してから印刷、プレビューを行ってください。
テープカセットが装着されていません。	テープカセットがセットされていません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、テープカセットを正しくセットしてから、印刷、プレビューを行ってください。
テープカセットが交換されました。	印刷中、カット動作中にテープカセットを交換しないでください。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、正しいテープカセットをセットしてから、印刷を行ってください。
カバーを閉じてください。	カバーが開いています。カバーを閉じてください。
入力可能な行数は最大5行です。	改行できるのは5行までです。5行以上は入力できません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。
このテープカセットには対応していません。	非対応のテープが装着されています。対応テープをご使用ください。
このテープ幅は4行が最大行数です。	入力されているテキストの行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、行数を減らすか、印刷可能なテープ幅のテープカセットに交換してください。
このテープ幅は3行が最大行数です。	入力されているテキストの行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、行数を減らすか、印刷可能なテープ幅のテープカセットに交換してください。
このテープ幅は2行が最大行数です。	入力されているテキストの行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、行数を減らすか、印刷可能なテープ幅のテープカセットに交換してください。
このテープ幅は1行が最大行数です。	入力されているテキストの行数が、セットされているテープ幅で印刷できる最大行数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、行数を減らすか、印刷可能なテープ幅のテープカセットに交換してください。
全ブロック合計で9までです。	改ブロックできるのは9ブロックまでです。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。
入力可能文字数を超えています。	入力できる文字数は、操作によって異なります。入力可能文字数を超えると文字の入力、挿入はできません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字数を調整してください。
1mを超える入力データは印刷できません。	テープの長さが1mを超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字サイズを小さくするか、文字数を減らしてください。
24mmテープカセットを装着してください。	24mmテープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、24mm幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、24mm幅のテープカセットにセットし直してください。

メッセージ	原因と対処
１８ｍｍテープカセットを装着してください。	18mm テープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、18mm 幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、18mm 幅のテープカセットにセットし直してください。
１２ｍｍテープカセットを装着してください。	12mm テープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、12mm 幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、12mm 幅のテープカセットにセットし直してください。
９ｍｍテープカセットを装着してください。	9mm テープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、9mm 幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、9mm 幅のテープカセットにセットし直してください。
６ｍｍテープカセットを装着してください。	6mm テープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、6mm 幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、6mm 幅のテープカセットにセットし直してください。
3.5 ｍｍテープカセットを装着してください。	3.5mm テープ幅に定められた定型フォーマットにおいて、3.5mm 幅以外のテープがセットされています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、3.5mm 幅のテープカセットにセットし直してください。
文字数が多く、このレイアウトに変更できません。	定型フォーマットにおいて、レイアウトを変更すると、変更後のレイアウトの入力可能文字数を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。
設定可能範囲外の数値です。	ラベル長設定において、設定範囲外の数値を入力しています。30mm ～ 300mm の範囲で設定してください。
カット形式を変更してください。	カット形式が余白ありで、ラベル長が余白分以下に設定されています。カット形式を変更してください。
入力データがラベル長設定を超えています。	入力されているデータの長さが、設定されているラベル長を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字サイズを小さくする、文字数を減らす、または、ラベル長設定を変更してください。
文字サイズ設定が大きすぎます。	設定した文字サイズが、印字可能範囲を超えています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、文字サイズを小さくしてください。
メモリー容量を超えたため、保存できません。	メモリーの残容量がありません。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、保存してあるファイルを削除するなどして、メモリー容量を調整してください。
入力桁数不足です。	バーコードの入力では、入力桁数が固定されています。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、固定桁数までデータを入力してください。
先頭／終了は英字を指定してください。	バーコード規格「CODABAR」は、スタート／ストップコードに A ～ D の入力が必要です。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消し、A ～ D を入力してください。
入力可能なバーコードは最大５個です。	入力可能なバーコードは、5 個までです。いずれかのキーを押してエラーメッセージを消してください。

※上記以外の表示が出た場合は、ブラザーコールセンター（➔P.110）にお問い合わせください。

■故障かな？と思ったら

●正常な動作が行われない

「初期化（リセット）する」（➔P.105）を参照し、本体の初期化を行ってください。

●電源が入らない、画面に何も表示されない

AC アダプターはきちんと接続されていますか？	専用 AC アダプター（AD-24ES）が正しく接続されているか確認してください。
専用の AC アダプターを使用していますか？	付属の専用 AC アダプター（AD-24ES）をご使用ください。
電池が消耗していませんか？	新しい電池（別売）に交換してください。

●操作中に突然電源が切れた

AC アダプターはきちんと接続されていますか？	専用 AC アダプター（AD-24ES）が正しく接続されているか確認してください。
電池が消耗していませんか？	新しい電池（別売）に交換してください。

●特殊印刷 印刷 を押しても何も印刷されない、テープが出てこない

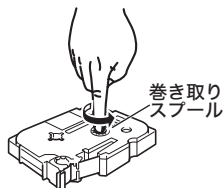
テキストは入力されていますか？	何も入力されていないと印刷されません。
USB ケーブルはきちんと接続されていますか？（パソコン接続時）	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
残量のあるテープカセットが正しくセットされていますか？	残量のあるテープカセットが正しくセットされているか確認してください。
テープの先端が曲がっていませんか？	曲がっているテープ先端をハサミで切ってまっすぐにしてテープ出口から出るように正しくセットし直してください。
テープがつまっていませんか？	テープカセットを取り出し、つまったテープ部分をゆっくり引き出して、ハサミで切ってください。テープ先端がカセットの「テープガイド」を通っていることを確認して正しくセットし直してください。

印刷中やテープ送り中にテープ出口をふさがないでください。テープづまりの原因になります。

●テープに文字がきちんと印刷されない

テープカセットは正しくセットされていますか？	テープカセットはカチッと音がするまでしっかりとセットしてください。
印刷ヘッドが汚れていませんか？	印刷ヘッドが汚れていると文字がかすれたり、欠けたりします。専用ヘッドクリーニングカセット（別売）を使用するか、市販の綿棒で印刷ヘッドを軽くふいてください。
カット形式が「送りなし」「カットなし」になっていませんか？	カット形式が「送りなし」「カットなし」に設定されている場合、印刷後にテープ送りをしてください。

●インクリボンがテープと一緒にテープ出口から出てきた

インクリボンがたるんだままテープカセットをセットしていませんか？ 印刷したテープを手で引っ張りだしませんでしたか？	インクリボンが切れている場合は、新しいテープカセット（別売）に交換してください。インクリボンが切れていない場合は、テープをカットしないままテープカセットを取り出し、下図の方法でゆっくりインクリボンを巻き取ってください。

テープカセットをセットするときにインクリボンのたるみを取ってください。印刷したテープは絶対に引っ張り出さないでください。インクリボン飛び出しの原因になります。

●文章の途中で印刷が止まって印刷できない

テープカセットの残りはありますか？	黒い縞模様のテープが出てきたら、テープカセット終了です。新しいテープカセット（別売）に交換してください。
AC アダプターはきちんと接続されていますか？	AC アダプターが正しく接続されているか確認してください。

●ラベルが自動でカットされない

カット形式が「送りなし」、「カットなし」または「特殊テープ」になっていませんか？	カット形式設定が「送りなし」「カットなし」「特殊テープ」に設定されていると自動でカットされません。カット形式設定を確認してください。

●テープを貼ることができない

裏紙をはがしましたか？	裏紙をはがしてから貼ってください。
貼るところや物は適していますか？	水や油がついているところ、汚れているところ、表面が凸凹しているところなどはテープが貼れなかったり、はがれやすなったりします。

■ユーザーサポートについて

保証書：
本書の裏表紙に付属しています。販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめになってください。保証書、保証規定の内容をよくご覧のうえ、大切に保管してください。

お問い合わせ：
アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合、下記までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

TEL　：0120 - 590 - 383
FAX　：（052）819 - 5904
受付時間　：9：00 ～ 12：00/13：00 ～ 17：00
※日曜・祝日・弊社指定休日を除きます
（ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。）

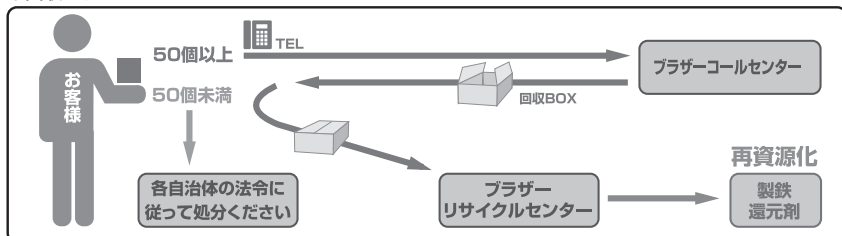
部品の保有期間：
本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後 5 年です。

当社サービス＆サポートホームページ「ブラザーソリューションセンター」（http://solutions.brother.co.jp/）では、最新 OS への対応状況、最新ソフトウェアのダウンロード、よくある質問など皆様のお役に立てる情報を提供しております。
※ブラザーソリューションセンターには、当社ホームページ（http://www.brother.co.jp/）内 P-touch 製品ページからもアクセスすることができます。

不用品を廃棄する（回収リサイクル）

P-touch 全シリーズのテープカセットの回収リサイクルを行っています。

●回収方法について
使用済みテープカセットを 50 個以上お取りまとめいただける場合、ブラザーコールセンターまでご連絡ください。着払いの宅配伝と回収箱を送付いたします。50 個に満たない場合、各自治体の法令に従って処分してください。なお、回収箱には使用済みピータッチテープカセットとワッペンくらぶ糸カセットが混在してもかまいません。

●回収の流れ

付録

バーコード一覧や各種文字一覧、仕様、索引を掲載しています。

お使い前に
本体準備
文字入力
文字編集
ラベル印刷
文章保存
作成の応用
メンテナンス
付録

バーコード対応一覧

本機または P-touch Editor を使って、商品管理やレジスターなどに利用できるバーコードラベルを簡単に作成することができます。バーコードには様々な規格がありますので、作成する規格、バーコードリーダーで読み取れる規格を確認してから作成してください。

本機で作成できるバーコードは、以下のとおりです。

規格	形式	文字	桁数	本機のみ
CODE39	一次元コード	0-9, A-Z, $, /, %, +, -, ., スペース	1-250	○ (1-46 桁)
I-2/5（ITF）	一次元コード	0-9	1-250	○ (1-48 桁)
UPC-A	一次元コード	0-9	11+1（チェックデジット）	○
UPC-E	一次元コード	0-9	6+1（チェックデジット）	○
JAN13（EAN13）	一次元コード	0-9	12+1（チェックデジット）	○
JAN8（EAN8）	一次元コード	0-9	7+1（チェックデジット）	○
CODABAR（NW-7）	一次元コード	0-9, A-D, $, /, :, +, -, .,	3-250	○ (3-48 桁)

P-touch Editor を使用して本機 で作成できるバーコードは以下となります。

- CODE39, CODE128, UCC/EAN-128(GS1-128), ITF(I-2/5), CODABAR(NW-7), UPC-A, UPC-E, JAN13(EAN13, 書籍 JAN コード), JAN8(EAN8), ISBN-2(EAN13 AddOn2), ISBN-5(EAN13 AddOn5), POSTNET, Laser Bar Code, カスタマバーコード , GS1 DataBar(RSS)(GS1 DataBar Omnidirectional, GS1 DataBar Truncated, GS1 DataBar Stacked, GS1 DataBar Stacked Omnidirectional, GS1 DataBar Limited, GS1 DataBar Expanded, GS1 DataBar Expanded Stacked), PDF417(Standard, Truncate, Micro), QR Code(Model 1, Model 2, Micro), データマトリックス (ECC200 Square, ECC200 Rectangular), マキシコード (モデル 2, モデル 3, モデル 4, モデル 5)

バーコード印刷の注意

バーコードを印刷するときは、以下の点に注意してください。

- 本機はバーコードラベル専用機ではありません。
  本機で作成したバーコードラベルは、使用するバーコードリーダーで読み取りができることを確認の上、使用してください。
- 万一、バーコードの誤読等による損害が発生しても、当社は一切責任を負いません。
- バーコードを印字する場合は、なるべく白ベース／黒インクのテープを使用してください。
  これ以外のテープでは、バーコードリーダーで読み取れないことがあります。また、QR Code を印刷する場合は、つや消しのラミネートテープが最適です。
- バーコードの幅は、なるべく大きく設定してください。小さく設定した場合、バーコードリーダーによっては読み取れないことがあります。
- バーコードが含まれたラベルを大量に連続して印刷すると、プリントヘッドが高温になり、正しく印刷できなくなることがあります。

JIS 外漢字一覧

本機は、JIS 第一水準、第二水準以外に、下記の JIS 外漢字を内蔵しております。
「読み」は一例です。これ以外の「読み」で変換することもできます。

(おう)鷗(くず)葛(ぎ)祇(こうじ)麴(さば)鯖(さび)錆(しゅう)繡
(だ)驒(たる)樽(つかむ)摑(てん)塡(はつ)潑醱(たく)啄琢
(はし)槗(くわ)桒(たか)髙(さき)﨑(のぼる)曻(やなぎ)栁
(はま)濵(よし)𠮷(さかき)榊(ね)禰(たつみ)巽(やな)簗
(つじ)辻(あう)逢(ほう)蓬(はす)蓮(つち)槌鎚(ひ)樋(つか)塚
(なぎさ)渚(はし)箸(とく)德(あお)靑(くろ)黑(あめ)飴
(もち)餠(くし)櫛(より)賴(せ)瀨(ず)逗(やり)鑓 (なだ)灘
(ほう)庖(なら)楢(ます)鱒(なお)猶(かすり)絣(かん)澗
(いのしし)猪(けん)釼(さざなみ)漣(ちまた)巷(せん)撰(け)祁
(とう)禱(てい)鄭(そ)噌(あけぼの)曙(とろ)瀞(えさ)餌
(まゆずみ)黛(ほむら)焰(こも)蔣(せみ)蟬(ろう)蠟(らい)萊
(たん)簞(びょう)屛(お)緖(きよ)淸(きょう)饗(す)巢
(うまや)廐(かめ)龜(うね)[illegible](こずえ)梢(たこ)蛸(すり)摺
(すい)翠(もみ)籾(さつ)薩(たな)棚(な)那(みぞ)溝(さや)鞘
(いわし)鰯(いる)煎(なぎ)梛梛(ご)俉(はぎ)萩(つる)靍
(かみ)神(ふく)福(しょう)祥翔(ろう)郎朗(なぎ)彅(き)㐂
(ひこ)彥(とし)敏(ゆう)祐(りゅう)隆龍(しゃ)社(しゅく)祝
(うみ)海(かおる)薰(あし)芦

※ 本表に記載の文字は、表示される文字あるいは実際に印刷される文字(字形)と異なるものがあります。

記号 / 絵一覧

記号分類	記号																			
記述	、	。	，	．	ー	￣	＿	-	／	＼	・	〜	‖	｜	…	‥	：	；	？	！
	＃	＆	＊	※	＠	~	^	§												
かっこ	‘	’	“	”	（	）	［	］	｛	｝	＜	＞	《	》	「	」	『	』	【	】
略字	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	㏂	㏘	№	㏍	㈱	㍿	㈲	㈶	㈳	㈻	㈼	㈹
	㊀値	㈺	㊙	㊞	㊎済	㊓検	㊟	㊔控	™	®	©	平成	昭和	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06
	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20						
矢印	→	←	↑	↓	➡	⬅	⬆	⬇	☞	☜	☝	☟	↙	↘	↗	↖	↔	⇄		
○□△	◎	○	●	□	■	◇	◆	△	▲	▽	▼	◁	◀	▷	▶	☆	★	♤	♠	♡
	♥	♢	♦	♧	♣															
単位	°	′	″	℃	¥	$	¢	€	£	%	Å	‰	㎜	㎝	㎞	㎡	㎎	㎏	㏄	ℓ
	mℓ	dℓ	kℓ	cal	kcal	㌔	㍍	㌧	㍉	㌢	㌘	㌖	㌕	Ω	μ					
数学	＋	－	±	×	÷	＝	≠	≒	≦	≧	∞	∴	∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∧	∨
	¬	∀	∃	⌒	∂	∇	≡	√	α	β	γ	π	²	³						
数字	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ
	〇	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十									
ギリシャ文字	Γ	Δ	Θ	Λ	Ξ	Π	Σ	Φ	Ψ	α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ
	μ	ν	ξ	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω	ς							
アクセント文字	À	à	Â	â	Ä	ä	Ç	ç	É	é	È	è	Ê	ê	Ë	ë	Î	î	Ï	ï
	Ô	ô	Ö	ö	Œ	œ	ß	Ù	ù	Û	û	Ü	ü							
2桁数字	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79
	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99
サイン	♂	♀																		
アドレス	〒	TEL					FAX													
オフィス																				
日用品																				
イベント																				
スポーツ																				
ファミリー																				

記号分類	記号
生き物	
花と木	
食べ物	
乗り物	
風景	
星座と宇宙	
趣味	
顔文字	(^^) (^0^) (*^o^*) (*^^*) (^_-) (^^)/ m(_ _)m (>_<) (T_T) (; ;) (•_•; ^^; (^^;ゞ (••?) (--;)

ローマ字変換一覧

あ	あ A	い I	う U	え E	お O
か	か KA CA	き KI	く KU CU QU	け KE	こ KO CO
さ	さ SA	し SI SHI CI	す SU	せ SE CE	そ SO
た	た TA	ち TI CHI	つ TU TSU	て TE	と TO
な	な NA	に NI	ぬ NU	ね NE	の NO
は	は HA	ひ HI	ふ HU FU	へ HE	ほ HO
ま	ま MA	み MI	む MU	め ME	も MO
や	や YA	い YI	ゆ YU	いぇ YE	よ YO
ら	ら RA	り RI	る RU	れ RE	ろ RO
わ	わ WA	ゐ WI	う WU	ゑ WE	を WO
ん	ん NN				
が	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO
ざ	ざ ZA	じ ZI JI	ず ZU	ぜ ZE	ぞ ZO
だ	だ DA	ぢ DI	づ DU	で DE	ど DO
ば	ば BA	び BI	ぶ BU	べ BE	ぼ BO
ぱ	ぱ PA	ぴ PI	ぷ PU	ぺ PE	ぽ PO
きゃ	きゃ KYA	きぃ KYI	きゅ KYU	きぇ KYE	きょ KYO
しゃ	しゃ SYA SHA	しぃ SYI	しゅ SYU SHU	しぇ SYE SHE	しょ SYO SHO
ちゃ	ちゃ TYA CHA CYA	ちぃ TYI CYI	ちゅ TYU CHU CYU	ちぇ TYE CHE CYE	ちょ TYO CHO CYO
にゃ	にゃ NYA	にぃ NYI	にゅ NYU	にぇ NYE	にょ NYO
ひゃ	ひゃ HYA	ひぃ HYI	ひゅ HYU	ひぇ HYE	ひょ HYO

みゃ	みゃ MYA	みぃ MYI	みゅ MYU	みぇ MYE	みょ MYO
りゃ	りゃ RYA	りぃ RYI	りゅ RYU	りぇ RYE	りょ RYO
ぎゃ	ぎゃ GYA	ぎぃ GYI	ぎゅ GYU	ぎぇ GYE	ぎょ GYO
じゃ	じゃ ZYA JA JYA	じぃ ZYI JYI	じゅ ZYU JU JYU	じぇ ZYE JE JYE	じょ ZYO JO JYO
ぢゃ	ぢゃ DYA	ぢぃ DYI	ぢゅ DYU	ぢぇ DYE	ぢょ DYO
びゃ	びゃ BYA	びぃ BYI	びゅ BYU	びぇ BYE	びょ BYO
ぴゃ	ぴゃ PYA	ぴぃ PYI	ぴゅ PYU	ぴぇ PYE	ぴょ PYO
くぁ	くぁ QA QWA	くぃ QI QWI	くぅ QWU	くぇ QE QWE	くぉ QO QWO
ぐぁ	ぐぁ GWA	ぐぃ GWI	ぐぅ GWU	ぐぇ GWE	ぐぉ GWO
つぁ	つぁ TSA	つぃ TSI	つ TSU	つぇ TSE	つぉ TSO
てゃ	てゃ THA	てぃ THI	てゅ THU	てぇ THE	てょ THO
でゃ	でゃ DHA	でぃ DHI	でゅ DHU	でぇ DHE	でょ DHO
ふぁ	ふぁ FA	ふぃ FI	ふ FU	ふぇ FE	ふぉ FO
ふゃ	ふゃ FYA	ふぃ FYI	ふゅ FYU	ふぇ FYE	ふょ FYO
ゔぁ	ゔぁ VA	ゔぃ VI	ゔ VU	ゔぇ VE	ゔぉ VO
ゔゃ	ゔゃ VYA	ゔぃ VYI	ゔゅ VYU	ゔぇ VYE	ゔょ VYO
いぇ				いぇ YE	
ぁ	ぁ LA	ぃ LI	ぅ LU	ぇ LE	ぉ LO
ゕ	ゕ LKA			ゖ LKE	
っ			っ LTU LTSU	二重子音＋ 母音	
ゃ	ゃ LYA		ゅ LYU		ょ LYO
ゎ	ゎ LWA				

※「ゐ」と「ゑ」は変換が必要です。

仕様

■ 本体

項目		詳細
入力	キーボード キー配列 入力方式 漢字変換	一体型ラバーキーボード（68 キー） QWERTY 配列 ローマ字入力、かなめくり入力 学習機能付き最長一致単文節自動変換 （辞書登録語数 92,164 語、うち単漢字 14,577 語）
表示	表示装置 文字表示	ドットマトリックス LCD（バックライト付き） 8 文字× 3 行（128 ドット× 48 ドット）
印刷	印刷方式 印刷ヘッド 印刷幅 印刷スピード テープカセット テープカッター 印刷行数 印刷ブロック数 印刷方向 連続印刷 連番印刷 ミラー印刷 プレビュー ラベル長設定 カット形式設定	熱転写方式／感熱方式 180dpi ／ 128 ドット 最大 18.1mm（24mm 幅テープ使用時） 約 10mm ／秒 TZ 規格テープカセット 3.5、6、9、12、18、24mm 対応 本体内蔵自動式 24mm 幅テープ：1 ～ 5 行、18mm 幅テープ：1 ～ 4 行、 12mm 幅テープ：1 ～ 3 行、9mm 幅テープ：1 ～ 2 行、 6mm 幅テープ：1 ～ 2 行、3.5mm 幅テープ：1 行 最大 9 ブロック 横書き、縦書き 1 ～ 99 枚 最大 99 枚 あり あり 30 ～ 300mm 余白あり／余白小／送りなし／カットなし
文字	内蔵文字数 書体 フォント 文字サイズ 文字装飾 文字間 文字幅 字揃え	7,423 文字（JIS 第 1 水準漢字 2,965 文字、JIS 第 2 水準漢字 3,390 文字、JIS 外漢字 116 文字、ひらがな／カタカナ 172 文字、英数字 62 文字、その他記号 718 文字） 和書体：ゴシック体、明朝体 英書体：ヘルシンキ（ゴシック）、テネシー（明朝） ドットイメージフォント（16ﾄﾞｯﾄ /24ﾄﾞｯﾄ /32ﾄﾞｯﾄ系） アウトラインフォント（48ﾄﾞｯﾄ /64ﾄﾞｯﾄ /96ﾄﾞｯﾄ /128ﾄﾞｯﾄ系） 自動／ 7pt ／ 9pt ／ 12pt ／ 18pt ／ 24pt ／ 36pt ／ 48pt （自動は、テープ幅、行数により自動割付） 太字、袋文字、影付き、立体、斜体 普通／狭い × 1 ／× 3/2 ／× 2 ／× 1/2 ／× 2/3 左寄せ／中央揃え／右寄せ／均等割付
記憶	文章メモリ メモリ登録	最大 186 文字 最大 99 ファイル（2,640 文字）

項目		詳細
その他	下線 飾り枠 バーコード 定型フォーマット 画面の濃さ	2 種類 20 種類 7 規格 用途別ラベル　　：15 種類 フリーラベル　　：24mm 幅：10 種、18mm 幅：10 種、 12mm 幅：5 種、9mm 幅：4 種、 6mm 幅：1 種、3.5mm 幅：1 種 5 段階（+2, +1, 0, -1, -2）
電源・サイズ他	本体サイズ 本体重量 電源 オートパワーオフ 動作温度・湿度	177（W）× 238（D）× 70（H）mm 880g（テープカセット及び電池除く） AC アダプター（AD-24ES)、単 3 アルカリ乾電池 ×8 本 電池使用時　　　　：本機単体５分、USB 接続６０分 AC アダプター使用時 ：８時間 10℃～ 35℃／ 20%～ 80%（無結露）

索引

アルファベット

A

C

J

P

U

かな

あ

い

え

お

か

き

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

に

は

ひ

ふ

ほ

ま

み

め

も

ゆ

よ

ら

り

れ

ろ

わ

保　証　規　定

1. 取扱説明書などの注意書に従った正常な状態で、保証期間内に故障した場合は無料で修理します。この場合は、お買い上げの販売店もしくはブラザーコールセンターにご依頼ください。なお、故障の内容によりましては、修理に代えて同等商品と交換させていただくことがあります。

2. 保証期間内でも次の場合は、有料修理となります。
   - 取扱い上の不注意、誤用、落下による故障や損傷
   - 不当な修理または改造による故障や損傷
   - お買い上げ後の移動あるいは輸送による故障や損傷
   - 火災、風水害、地震、その他天災地変ならびに、公害、塩害、異常電圧などの外部要因による故障や損傷
   - 消耗部品（電池など）の消耗、損傷
   - 接続している他の機器に起因した故障や損傷
   - 本書のご提示のない場合
   - 本書の所定事項の未記入または字句を書き替えられた場合

3. 故障その他による営業上の機会損失は当社では補償いたしません。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

6. 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。

7. 補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※ この保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これにより、弊社または弊社以外の事業者に対する、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

ラベルライター保証書

本書は、本書記載内容で無料修理（持ち込み／送り込み）を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または、ブラザーコールセンターに修理をご依頼ください。

品名	ラベルライター
機種名	PT-2730
保証期間	お買い上げ日より　本体１年間 （但し、消耗部品は除く）
お買い上げ日	年　　月　　日

お客様	ご芳名　　　　　　　　様 ご住所 電　話

販売店	住所・店名 印 電話　　（　　）

裏面もごらんください

ブラザー販売株式会社

〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
ブラザーコールセンター　TEL 0120-590-383

Printed in China
LW8513001